

HITACHI

事業所用デジタルコードレス電話システム

漢字表示対応

ラインキー付デジタルコードレス電話機

HI-D5 PS

取扱説明書

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を理解してからお使いください。お読みになったあとも、大切に保管し、いつでも見られる場所においてお使いください。

●本製品は日本国外ではご利用できません。

主な特長

約 5 時間の連続通話、約 300 時間の待ち受けができます。(ラインキー点灯無し時)

充電は約 5 時間で完了します。

PHS (パーソナルハンディホン・システム) のサービスエリア内であれば、PHS 電話機として利用できます。

ただし、別途 PHS 事業者との契約が必要です。

電話帳が内蔵されています。

本機に内蔵されている電話帳には、300 件 / 2 番号までの名前や電話番号などが登録できます。また、簡単に、相手の方の電話番号が検索できます。

マナーモード

会議中などに便利!

32kbit/s、64kbit/s データ通信が可能

専用のデータカード、パソコンを接続してデータ通信が可能です。

アンテナサーチ機能

電波の強い接続装置を選択することで、より安定した環境でご利用できます。

メニュー機能を使って簡単にいろいろな機能が利用可能

表示部で機能名を確認しながら操作できます。

ラインキーボタン

局線ボタンとして使用できます。また、登録により、クイックダイヤル、転送キー、不在キー、代理応答キーとしてもお使いになれます。

メロディー着信

着信音は 10 種類のトーンの他に、8 種類のメロディーを着信音に選択することができます。

クイックサイレント機能

着信音が鳴っているときに、ワンタッチで着信音を OFF にすることができます。

デュアルモード

自営 / 公衆の両方で待ち受けることができます。

事業所間ローミング機能

PBX (構内交換機) が専用線で結ばれている場合、どこの事業所へ行ったときでも、デジタルコードレス電話機で電話をかけた、受けたることができます。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください…………… 4

第1章 はじめに

付属品を確認する……………	0
デジタルコードレス電話機を使う前に……………	11
各部の名称と働き……………	12
電池パックを取り付ける（交換する）……………	14
デジタルコードレス電話機を充電する……………	15
ストラップの取り付け方……………	16
電源を入れる……………	17
使用環境（システム）を設定する……………	18

第2章 基本的な使い方

電話をかける……………	20
内線電話をかける……………	20
外線電話をかける……………	21
ダイヤルしてから外線ボタンを押す場合……………	21
外線ボタンを押してからダイヤルする場合……………	21
電話をかけ直す……………	23
発信履歴からかけ直す場合（リダイヤル）……………	23
着信履歴からかけ直す場合……………	23
電話を受ける……………	24
内線電話を受ける……………	24
外線電話を受ける……………	25
電話を保留する／転送する……………	26
電話を保留する……………	26
外線通話の保留に回答する……………	26
電話を他の内線の電話機に転送する……………	27
電話を他の内線の電話機に転送する（簡易転送）……………	27
長い電話番号の表示されない部分を確認する場合には……………	28
電波の強い接続装置を選択するには（アンテナサーチ）……………	29

第3章 電話帳の使い方

電話帳を登録する……………	31
ダイヤルボタンと文字入力の割り当て……………	31
電話帳登録操作の流れ……………	32
文字入力方法……………	34
「漢字」モードで入力する……………	34
「半カナ」「半英」「半数」モードで入力する……………	34
電話帳を検索する……………	37
全検索で表示させる……………	37
名称検索で表示させる……………	37
グループ検索で表示させる……………	38
メモリ番号検索で表示させる……………	38
電話帳で電話をかける……………	39
電話帳を修正/消去する……………	40
登録した内容を修正する……………	40
登録した電話帳を消去する……………	40
電話帳の登録残件数を表示する……………	41

第4章 いろいろな設定／登録

音量を調節する……………	43
相手の声の大きさ（受話音量）を調節する……………	43
着信音の大きさ（着信音量）を調節する……………	43
着信音の鳴り方を選ぶ……………	44
ボタンを押したときの確認音を鳴らなくする……………	45
電池切れ警報音を鳴らなくする……………	46
マナーモードを設定する……………	47
着信時にバイブレータを作動させる……………	48
着信音や警報音をヘッドセットから鳴らす……………	49
側音調整を設定する……………	50
ラインキー着信音を鳴らないようにする……………	51
データ通信カードの接続音を鳴るようにする……………	52
表示部の濃度を調整する……………	53
照明を設定する……………	54
ラインキーのランプ表示を設定する……………	55
日時をあわせる（カレンダー設定）……………	56
日時を表示させないようにする（カレンダー表示）……………	57
自分の内線番号を表示させないようにする……………	58
使用者名を表示させる……………	59
グループ番号を表示させる……………	60
時刻アラームを設定する……………	61
ラインキーに機能を登録する……………	62
外線機能を登録するには……………	62
Fコードを登録するには……………	62
クイックダイヤルを登録するには……………	63
受話高音域カット機能を設定する……………	64
パワーダウンモードを設定する……………	65
電話をすばやく受ける（クイック通話）……………	66
クイックダイヤルボタンを使ってワンタッチで電話をかける……………	67
サブアドレス付き発信（ISDN端末と通信）を可能にする……………	68
リモート発信を設定する……………	69
自動着信を使う……………	70
デュアルモードで接続する回線を選ぶ……………	71
システム切り替え……………	72
パスワードを登録する……………	73
電話をかけられないようにする……………	74
ダイヤルロック……………	74
キーロック……………	74
電話帳へのアクセス禁止……………	75
アクセス禁止設定……………	75
アクセス禁止解除……………	75
いろいろな機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す……………	76
いろいろな機能の設定内容を確認する……………	77

目次(つづき)

第5章 データ通信

データ通信を行う	80
データ通信を発信する	81
データ通信を受信する	81

第6章 その他の機能の使い方

内線番号を確認する	83
ロングフッキングを使って続けて電話をかける	84
不在機能を使う	85
デジタルコードレス電話機を他の事業所で使う(ローミング)	86

第7章 パーソナルハンディホン・システム

パーソナルハンディホンとして使う	88
屋外で電話をかける	88
屋外で電話を受ける	88
相手の方に自分の電話番号を知らせない(発番号通知)	89

第7章 ご参考に

故障かな?と思ったら	91
警報音・表示について	93
主な仕様と別売り品	94
主な仕様	94
別売り品について	94
索引	95
メニュー一覧表	96

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。

本文中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

- この電話機システムは「第二世代コードレス電話システム標準規格」に基づいて日本国内用に設計されています。電圧や電話交換方式の異なる海外では使用できません。
This Telephone is designed and adopted "PERSONAL HANDY PHONE SYSTEM ARIB STANDARD" for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

電池パックの取り扱いについて

危険

- 絶対に火の中に投げ入れたり、加熱したりしないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 指定の電話機以外の機器には使用しないでください。
- +とーを逆に使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- +とーを針金等の金属類で接続したり、接触したりしないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。火災、けが、故障の原因となります。
- 針を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
- 当社が指定した電池パックを使用してください。
- 直接ハンダ付けしないでください。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 電池パックには危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解や改造はしないでください。
- 電池パックを直接、電源コンセントに接続しないでください。発熱、破裂の原因となります。
- 万一、電池パック内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池パックを水や海水につけたり、ぬらさないでください。電池パックの液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となります。

警告

- 液漏れしたり、変色、変形、その他今までと異なることに気がついたときは使用しないでください。
- 不要になった電池パックを一般のゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子にテープを貼り、絶縁してから、個別回収に出されるか、販売店等へお引き渡しください。
- 電池パックを電子レンジや高圧容器に入れると発熱、破裂、発火の原因となります。
万一、電池パック内部の液が皮膚や衣装に付着したときは、皮膚に傷害を起こすおそれがあります。直ちにきれいな水で洗い流してください。

注意

- 充電方法については、製品に添付のクイックマニュアルをよくお読みください。
- 電池パックの充電温度範囲は、0℃～45℃です、この範囲外で充電したり使用すると、液漏れ、発熱、性能劣化、寿命低下の原因となります。
- 火のそば、ストーブのそばや炎天下など高温になる場所での使用、充電、放置は避けてください。液漏れ、性能低下、寿命低下の原因となります。
- お買い上げ後、初めて使用の際に、サビや破損、その他異常があると思われるときは、使用しないで販売店等へお引き渡しください。
- 子供の手の届くところへは置かず、子供に使用させないでください。
- 電池パックは乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が使用機器から取り外さないように注意してください。
電池パックを使用しない場合は、電話機からはずし、乾燥していて、温度の低いところに保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

電話機の取り扱いについて

警告

- 引火・爆発のおそれがある場所での使用および充電をしないでください。本電話機は防爆型ではありません。プロパンガス、ガソリン等、引火性ガスの発生するような場所では絶対に使用および充電しないでください。本電話機の電源を必ず切ってください。
- 本電話機は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください。電子機器が誤動作したりするなどの影響を与える可能性があります。注意いただきたい電子機器の例：補聴器、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
- そばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や液体の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、電源を切り、電池パックを抜いて販売店等へご連絡ください。
- 本電話機は防水対応ではありません。ぬれた手で本電話機を操作したり、電池パックを交換しないでください。
- 液体をかけたり、液の中につけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。
- 分解・改造し、内部に触れないでください。指定部分以外の点検・調整・清掃・修理は、販売店等へご連絡ください。また、無線機の改造は法律で禁じられています。
- 万一、煙が出たり、変なにおいがした場合は、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて煙が出なくなるのを確認して販売店等へご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、直ちに電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へご連絡ください。
- 病院内等で使用される場合は、医療用電子機器へ電波による影響を与えることも考えられますので、医療用電子機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内等）には持ち込まないようにしてください。
- 本電話機のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入ったりした場合は、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 歩行中に本電話機を絶対に操作しないでください。転倒、事故などの原因となります。
- 本電話機をねじったり、重いものを乗せたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災、やけど、けがの原因となることがあります。
- 異常音がしたりケースが異常に熱くなっている場合は、直ちに使用をやめ、電源を切り、電池パックを抜いて、販売店等へ修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- AC100V の家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。
- ACアダプタを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとACアダプタが破損します。ACアダプタが傷んだら、販売店等へご連絡ください。
- ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。ACアダプタの刃に金属などが触れると火災、感電、故障の原因となります。
近くに雷が発生したときは、ACアダプタをコンセントから抜いてご使用を控えてください。火災、感電の原因となります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

⚠ 警告

- コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本電話機の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、販売店等へ点検をご依頼ください。
- 絶対に電池パック接続端子を指輪、ヘアピン、クリップなどの金属片で接触させないでください。＋と－の端子がショートして、発熱・故障の原因となります。
- 電池パック、ACアダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは使用しないでください。

⚠ 注意

- 直射日光の当たるところ、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
- 熱器具に近づけないでください。機器自体が溶けることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びする場所や湿度の多い場所、ほこりなどの多い場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本電話機のアンテナの先端が目にはさらないようご注意ください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
- 本電話機の上に乗らないでください。ひび割れや故障の原因、また倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- アンテナを持たないでください。雑音が増えたり、故障の原因となります。
- 本電話機の充電端子は、大切な部分です。汗等のついた手で端子に触れないでください。感電、故障の原因となります。
- 布や布団でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。
- ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタまたはプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタおよびコードを熱器具に近づけないでください。コードの被膜が溶けて、火災、感電、故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。また、電池パックも取り出してください。
- お手入れの際は、安全のためにACアダプタをコンセントから抜いて行ってください。水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。
- 子供の手の届くところへは置かないでください。
- ACアダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し差し込んでください。また、半年から1年に1回は、ACアダプタをコンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください（つづき）

STOP お願い

- 本電話機の側面のヘッドセットジャック部分やデータ通信端子部分に取り付けられたゴムキャップを使用時以外は外さないでください。
万一、このゴムキャップがちぎれるなどして破損したときは、すぐにお買い上げになった販売店にご連絡してください。（キャップがないまま、ぬれた手でお使いになると、故障や感電の原因となります。）
- 充電器の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 温泉地など、硫化水素の発生するところや、海岸などの塩分の多いところでお使いになると、本電話機の寿命が短くなるおそれがあります。
- いちじりしく温度の高くなるところや、逆に極端に低くなるところではお使いにならないでください。
- 金属製のドアなどの近くは避けてください。電波が飛びにくくなります。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。本電話機のディスプレイ上で電波表示を確認して通話できる範囲を確かめてください。また、通話も電波の状態の良好なところで行ってください。
- 寒い戸外から急に暖かい室内に本電話機を持ち込むと、急激な温度変化により、本体内部に水滴がつくことがあります。これを、結露といいます。結露が生じたときは、電源を切って、水滴が蒸発するまでしばらく放置しておいてください。結露したままでお使いになると、故障の原因となります。
- 電気製品・AV・OA機器など磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなり、通話ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。テレビ、ラジオに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。また、テレビ・ラジオの電波が強すぎる時は、本電話機が使用できないことがあります。
- 凍るようなところにぬれたままで放置しないでください。
- 水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。レシーバやマイクに水滴がついたままでお使いにならないでください。
- シャンプー、中性洗剤などが直接つかないようにご注意ください。
- 汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を布にふくませ、かたく絞ってから拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどで拭かないでください。変色や変形の原因となることがあります。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本電話機にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近付けないでください。カード類が使いなくなることがあります。
- 本電話機のアンテナは伸ばしたり縮めたりできません。また、アンテナを引っ張らないでください。
- 本電話機をお使いになるときは、電源を入れてください。電源が入っていないと電話がかかっても受けられません。
- 故障の原因となりますので、塵、ほこり、鉄粉、有害ガスなどが発生する場所への設置は避けてください。
- トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。
- 本電話機を汚れやすいところに置かないでください。
- 本電話機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を越える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点に十分配慮してお使いください。
- 電池は長時間使用しない場合でも、6ヶ月に一度は充電してください。

第1章

はじめに

デジタルコードレス電話機の各部の名称と働きや準備の仕方を説明します。初めてお使いになる前に、各ボタンの役割を確認しましょう。

付属品を確認する

初めてお使いになる前に、付属品がすべてそろっているか確認してください。
万一、足りないものがあつたときは、お買い求めになつた販売店などへご連絡ください。

付属品一覧

充電器	1台
ACアダプタ	1個
電池パック	1個
ストラップ	1本
クイックマニュアル・保証書	1部

デジタルコードレス電話機を使う前に

デジタルコードレス電話機をはじめてお使いになる前にお読みください。

■接続装置について

接続装置とは、デジタルコードレス電話機とPBX（構内交換機）間の接続をするための装置です。1つの接続装置で同時に3台までのデジタルコードレス電話機が利用できます。接続装置のランプ点灯により接続装置の状態がわかります。電話がかからないときなどに、確認してください。

緑色に点灯： 正常です。

緑色に点滅： 回線がふさがっています。

このときは、他の接続装置の近くでかけ直すか、緑色の点灯に変わってから、かけ直します。

赤く点灯： この接続装置の使用は禁止されています。

使用できるようにするには、PBX（構内交換機）側で禁止の設定を解除します。

赤く点滅： 故障しています。

橙色に点灯： 保守モードです。

消 灯： 電源が供給されていません。

■1つの接続装置の近くから他の接続装置の近くにお話しをしながら移動するときは

接続装置の切り替えが自動的に行われます。接続装置が近くにあるところへならお話ししながら自由に移動できます。接続装置を切り替えているときには、レシーバから「プッププ…」という音が聞こえますが、相手の方には聞こえません。

どの接続装置からも離れてしまうと、表示部の「 Ψ 」が消えて、電話は切れてしまいます。接続装置の近くで電話をかけ直してください。

「プッププ…」という音は、デジタルコードレス電話機が無線の回線を探しているときに聞こえます。移動していないときでも、使用中の回線に雑音が入りお話しができなくなると、「プッププ…」という音が聞こえ、別の回線に接続してお話しを続けられるようにします。

■お話ししているとき、移動しなくても無線回線の品質が劣化すると「プッププ…」という音が聞こえ、接続装置を切り替えます。

■通話できる範囲から外れたときは（圏外）

接続装置から離れていると、デジタルコードレス電話機の表示部の「 Ψ 」が消え、電話をかけることができません。

電話をかけるときは、接続装置に近づいてください。「 Ψ 」（または「 Ψ 」、「 Ψ 」）が表示されてから電話をかけてください。

■お話し中に電池の残量がなくなったときは

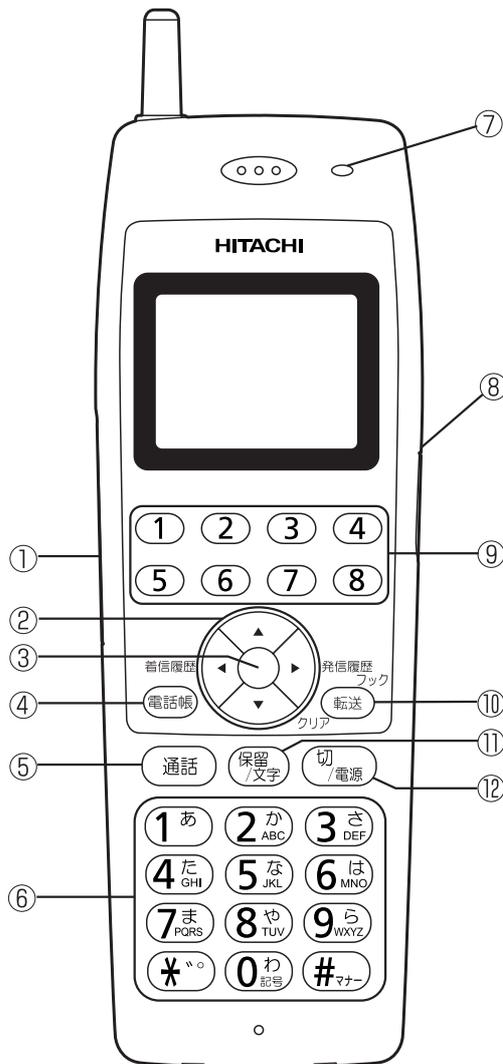
「ピピピ」という警報音が鳴り、表示部に「充電してください」というメッセージが現れます。その後、約15秒で通話が切れますのでご注意ください。

■ラインキーについて

ラインキーは、デジタルコードレス電話機が所属するグループの接続装置からの電波を受ける範囲（圏内）にあるときにだけ使用します。圏外になるとラインキー操作はできなくなります。

各部の名称と働き

■デジタルコードレス電話機



①データ通信端子

専用のデータ通信カード（別売り）を接続できます。

②カーソルキー

発着信履歴の表示や、メニュー表示、受話音量調整、文字の変換などで使用します。

③センターキー

メニューを表示するときや、画面に表示された項目を決定するとき 사용합니다。センターキーを約2秒間押すことで、キーロックのON/OFFができます。

④電話帳ボタン

電話帳を使用するときには押します。

⑤通話ボタン

通話をはじめるときに押します。

⑥ダイヤルボタン

電話番号や文字を入力するときには押します。また、メニューが表示されているとき、番号で項目を選択することもできます。待ち受け時に、を約2秒間押すことでマナーモードのON/OFFができます。

⑦着信/充電ランプ

着信がきたときに点滅します、また、充電中は赤点灯、充電完了で緑点灯します。

⑧ヘッドセットジャック

専用のヘッドセットや、ヘッドセットアダプタ（ともに別売り）を接続できます。

⑨ラインキーボタン

局線ボタンとして使用します。（ただし、PBX側の設定により異なります。）また、登録によりクイックダイヤルとしてもお使いになれます。

⑩転送/フック/クリアボタン

通話中の転送やフッキング、文字入力中の一文字クリア、メニュー画面でのクリアなどで使用します。

⑪保留/文字ボタン

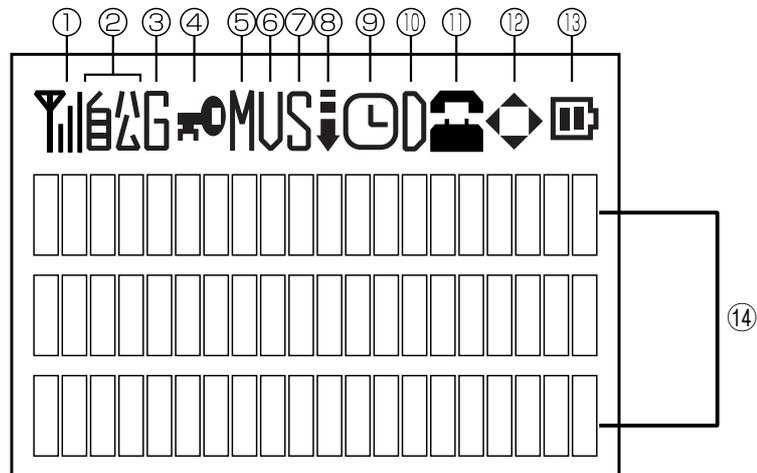
通話中に保留するときには押します。文字入力中は入力モードを選択するときには押します。待ち受け時に約2秒間押すことでアンテナサーチを行います。

⑫切/電源ボタン

通話を切るときや、着信鳴動を一時的に停止するとき、登録や設定を中止するときには押します。また、電源をON/OFFするときには、約2秒以上押します。

各部の名称と働き (つづき)

■表示部

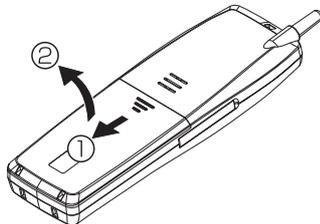


記号	種類	意味
①		電波が強い ↑ 圏内時の受信レベルを表示します。 アンテナサーチ中は が点滅します。 電波が弱い
		圏外です。
②		現在の動作モードがデュアル（自営モード発信優先）であることを示します。
		現在の動作モードがデュアル（公衆モード発信優先）であることを示します。
		現在の動作モードが公衆モードであることを示します。
		現在の動作モードが自営モードであることを示します。
③		自営モード時、自グループで待ち受けしていることを示します。
④		キーロック状態になっていることを示します。
⑤		マナーモードになっていることを示します。
⑥		バイブレータ着信がONになっていることを示します。

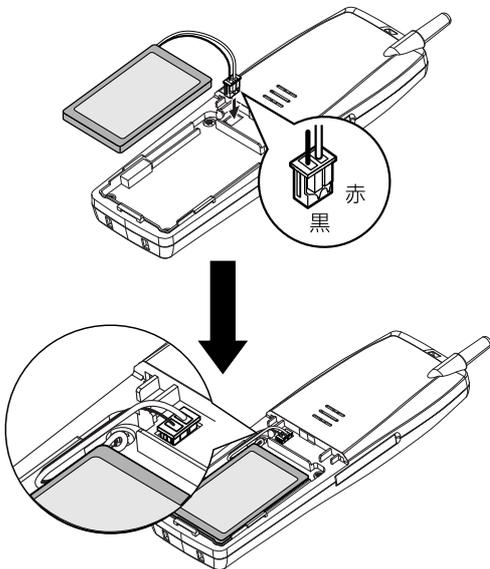
記号	種類	意味
⑦		着信音量がOFFになっていることを示します。
⑧		送信パワーダウン設定がONになっていることを示します。
⑨		時刻アラームが設定されていることを示します。
⑩		データ通信カードが接続されていることを示します。
⑪		通話／発信状態であることを示します。
⑫		方向キーが有効なことを示します。 有効な方向のカーソルピクトのみ表示します。
⑬		現在の電池残量を示します。 電池アラームの場合は が点滅します。
		充電中であることを示します。
⑭	メッセージ表示欄 メッセージ、機能名、電話番号などが表示されます。	

電池パックを取り付ける（交換する）

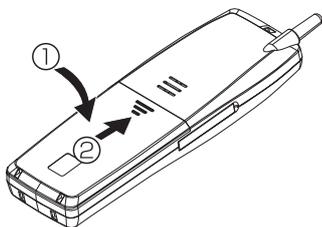
1 電池カバーを開ける。



2 電池パックのコネクタをさす。 (交換する場合はコネクタを抜く)



3 電池カバーを閉じる。



⚠ 危険

- 電池パックはショートしないようにしてください。火災感電の原因となります。
- 電池パックの外装カバー（被覆、チューブなど）を剥がさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

ご注意

- 電池パックのコネクタは向き等間違えないようにして、しっかり差し込んでください。
- 専用の電池パック以外は使用しないでください。故障の原因となります。
- 電池パックの寿命は使い方によって異なりますが、約2年程度使用できます。電池パックを交換するときはお買い上げの販売店にて専用電池パックをお買い求めください。
- 電池カバーを閉じるときに、ケーブルをはさまないようにしてください。

参考



電池パックはリサイクル可能なリチウムイオン電池です。
交換の際はお買い上げになった

販売店等にご持参いただくか販売担当者にお渡しいただくなどリサイクルの推進にご協力をお願いします。

種類：リチウムイオン

電源電圧：DC3.7V

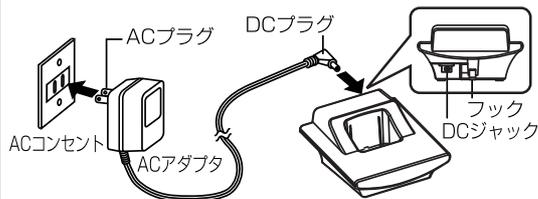
電池容量：600mAh

デジタルコードレス電話機を充電する

電池パックを充電するときは、必ず専用の充電器をお使いください。はじめてお使いになるときや、新しい電池パックに交換したときは、必ず5時間以上充電してください。

また、電池パックだけでは充電できません。デジタルコードレス電話機に取り付けて充電してください。

1 DCプラグを充電器に取り付け、ACアダプタをコンセントに差し込む。



- ・ DCプラグを充電器のDCジャックに差し込みます。
- ・ フックにケーブルを引っ掛けます。
- ・ ACアダプタをACコンセント（AC100V）に差し込みます。

2 充電器に電話機を差し込む。



- ・ 電話機を充電器の奥まで差し込みます。
着信/充電ランプが赤く点灯します。

ご注意

- 極端に電池の使用時間が短くなったときは、電池切れ警報音が鳴るまで電池パックを使ってから充電してください。これを2、3度繰り返しても、使用時間が回復しないときは、電池パックの寿命です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

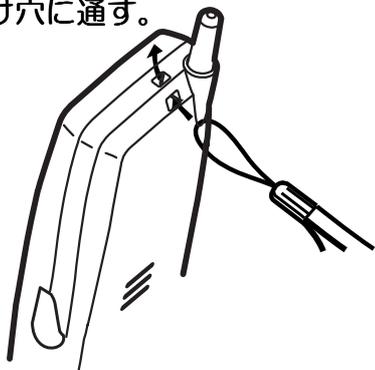
お願い

- 充電器は周囲温度が0℃～50℃の範囲内でお使いください。また、温度が50℃を超えるようなところでは充電できないことがあります。
電話機を充電器に置くとき、充電ランプが赤く点灯し充電が始まることを確認してください。
- デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子部分が汚れていると、電話機の電源が入らなかったり、途中で切れたり、充電できなかったりすることがあります。
このようなことがないように、これらの端子部分を月に一度乾いた布や市販の綿棒などで清掃してください。その際は洗浄液などは使わないでください。

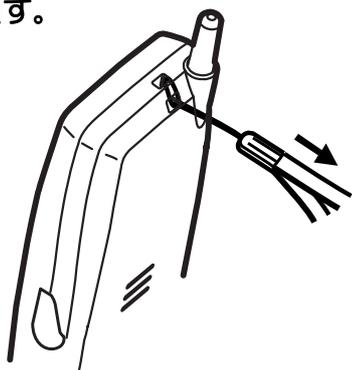
ストラップの取り付け方

電話機を誤って落としたりしないために、付属のストラップを取り付けてご使用ください。

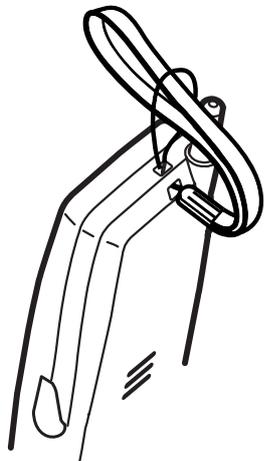
- 1 ストラップの細いひもの輪を取り付け穴に通す。



- 2 細いひもの輪の中に反対側のひもを通す。



- 3 通したひもを引き、絞る。



電源を入れる

1  を2秒以上押し、電源を入れる。

2 起動画面が表示される。



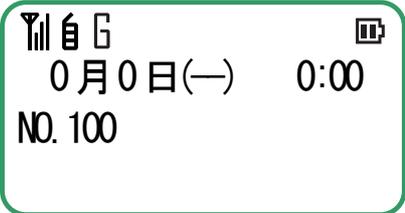
WELCOME

3 設定された使用環境（システム）が表示される。



自営PBXモード
システム1

4 待ち受け画面が表示される。



📶 自 G
0月0日(一) 0:00
NO.100

使用環境（システム）を設定する

お買い上げ時には「自営PBX」モードに設定しています。必要に応じて設定を切り替えてお使いください。

その前に…

- 電源が入っていることを確認してください。
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に電話がかかってくるとそれまでの操作は無効になります。電話を切った後でもう一度やり直してください。

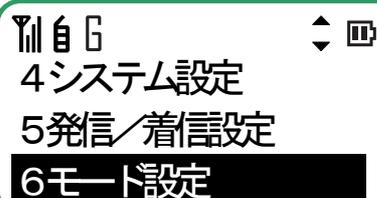
デジタルコードレス電話機は使用環境（システム）の設定を切り替えることにより、以下の環境でお使いいただけます。

1. 自営PBXモード（システム1／システム2）
会社内などの構内の内線電話機として、外線通話（外の相手の方との電話）や内線通話（会社内などの同じ構内の電話機との電話）がご利用になれます。
2. 公衆PHSモード（公衆）
PHS（パーソナル・ハンディホン・システム）のサービスエリア内でデジタルコードレス電話機をPHS電話機としてご利用になれます。
3. デュアルモード（システム1／システム2）
接続装置、公衆基地局などの電波が届いている場合、オフィスの電話番号とPHSサービスの電話番号のどちらからの呼び出しも受けられるようになります。

補足説明

- 電源を切っても、変更した設定は記憶されています。

- 1  を押し、  または  を押して「モード設定」を選び、  を押す。



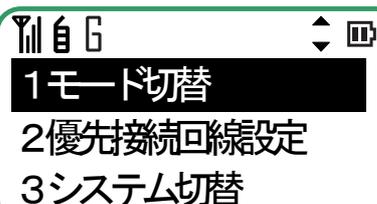
Y自G  

4システム設定

5発信／着信設定

6モード設定

- 2  または  を押して「モード切替」を選び、  を押す。



Y自G  

1モード切替

2優先継続回線設定

3システム切替

- 3  または  を押して「自営」「公衆」「自営／公衆デュアル」を選び、  を押す。

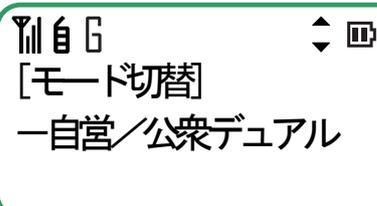


Y自G  

[モード切替]

—自営

—公衆



Y自G  

[モード切替]

—自営／公衆デュアル

「ピー」と鳴り、設定されます。

設定後、約2秒後に表示が一度消えます。

待ち受け画面が表示されます。選んだモードでお使いになれます。

第2章

基本的な使い方

デジタルコードレス電話機は、PBX（構内交換機）の内線の電話機としてお使いいただけます。もちろん、外の相手の方にもPBX（構内交換機）を通して電話をかけられます。まずはじめに、基本操作を覚えましょう。

電話をかける

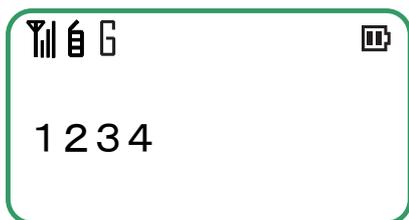
内線電話をかける

ダイヤルした番号が順次、表示部に現れますので、確認しながらダイヤルしてください。

その前に…

- 使用環境（システム）を正しく設定してください。
- 表示部に **Yil** が表示されていることを確認してください。

1 **ダイヤルボタン（**0**^わ～**9**^ら）を押し、相手の電話番号をダイヤルする。**



外の相手の方に電話（外線）をかけるときは

「0」などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルします。外線発信ダイヤル番号は、PBX（構内交換機）によって異なります。

ダイヤル中に間違った番号を押したときは

フック **転送** を押します。最後にダイヤルした番号が消えます。そこから続けて正しい番号をダイヤルします。ダイヤルした番号をすべて消すには **フック** **転送** を長押しします。

2 **通話** を押す。

表示されていた電話番号が点滅をはじめます。スピーカからしばらく「プッププ…」という音がしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

3 **相手の方が出たら話す。**

「ツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

4 **お話しが終わったら、または相手の方が話中だったら、**切電源** を押す。**

相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す（23ページ）」をご覧ください。

補足説明

- 途中で操作を中止するときは **切電源** を押してください。
- ダイヤルする前に **通話** を押したときは、続けて電話番号をダイヤルすれば電話はかけられます。しかし、このときは、電話番号を押し間違えても修正できません。電話番号を間違えて押したときは、**切電源** を押してからダイヤルし直します。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「音量を調節する（43ページ）」をご覧ください。

電話をかける（つづき）

外線電話をかける

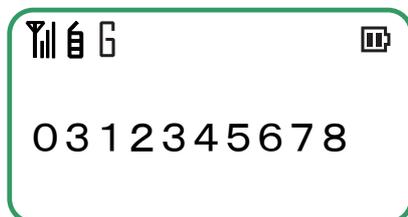
外線を指定して外線に電話をかけることができます。

その前に…

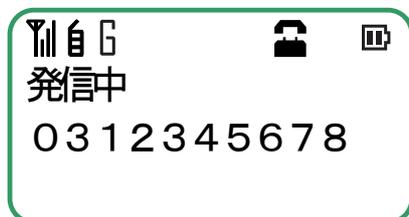
- 使用環境（システム）を正しく設定してください。
- 表示部に「」が表示されていることを確認してください。
- 表示部に「G」が表示されていることを確認してください。

ダイヤルしてからラインキーボタンを押す場合

- 1 ダイヤルボタン（～）を押し、相手の電話番号をダイヤルする。



- 2 空いているラインキー（外線）ボタンを押す。



ラインキーボタンが緑点灯します。
しばらくするとスピーカから「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

- 3 相手の方が出たら、話す。
「ツーツーツ…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

- 4 お話が終わったら、または相手の方が話中だったら、を押す。
相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す（23ページ）」をご覧ください。

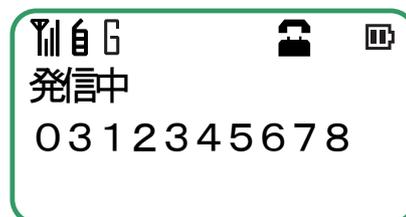
ラインキーボタンを押してからダイヤルする場合

- 1 空いている外線ボタンを押す。



ラインキーボタンが緑点灯します。
スピーカから発信音「ツ…」が聞こえます。

- 2 ダイヤルボタン（～）を押し、相手の電話番号をダイヤルする。



しばらくするとスピーカから呼出音が聞こえます。

- 3 相手の方が出たら、話す。
「ツーツーツ…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

- 4 お話が終わったら、または相手の方が話中だったら、を押す。
相手の方がお話し中で、もう一度かけ直したいときは、「電話をかけ直す（23ページ）」をご覧ください。

電話をかける（つづき）

補足説明

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- ダイヤルする前に  を押したときは、続けて電話番号をダイヤルすれば電話はかけられます。しかし、このときは、電話番号を押し間違えても修正できません。電話番号を間違えて押したときは、 を押してからダイヤルし直します。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「音量を調節する（43ページ）」をご覧ください。

ご注意

- 空いているラインキーボタンを押したとき、ほぼ同時に着信があると着信に応答することがあります。この場合、着信に応答しても相手の方の電話番号は表示されません。
代表契約など、同じ電話番号の外線ボタンが複数ある場合は、同じ電話番号の外線ボタンの若番から着信しますので、老番のボタンを押すと電話がかかりやすくなります。
- 同時に複数の電話機が同じラインキーボタンを押したときは、ラインキーボタンが緑点灯しても外線を補足できない場合があります。このときは話中音（ツー、ツー、・・・）が聞こえますので、 ボタンを押してから別のラインキーボタンでかけ直してください。
- 電話を切った後も、使用していた外線ボタンのランプが消えた後、数秒間再点灯することがあります。
- サブアドレスを付けて発信する場合は、「相手先電話番号」+  + 「着サブアドレス」をダイヤルしてからラインキーボタンを押してください。（サブアドレス付き発信（I SDN端末と通信）を可能にする（68ページ））

電話をかけ直す

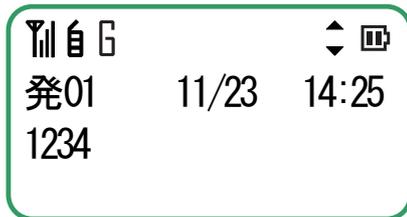
デジタルコードレス電話機は、かけた、またはかかってきた電話番号を、それぞれ20件まで記憶しています。相手がお話中でかけ直すときなどは、もう一度同じ番号をダイヤルする必要がなく便利です。

その前に…

- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

発信履歴からかけ直す場合（リダイヤル）

- 1  を押す。
最後にかけた電話番号が表示されます。



- 2 もう1つ前にかけた電話番号に電話したいときは、 を押す。
 を押すと、逆の順番で表示されます。



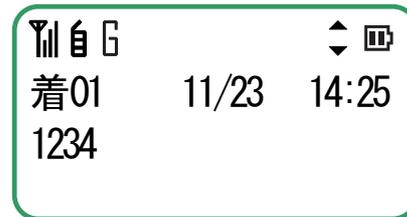
- 3  を押す。
表示されていた電話番号が点滅をはじめます。
スピーカから「プッププ…」という音がしばらくしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

- 4 相手の方が出たら話す。

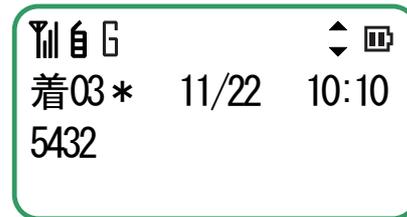
- 5 お話が終わったら、または相手の方が話中だったら、 を押す。

着信履歴からかけ直す場合

- 1  を押す。
最後にかかってきた電話番号が表示されます。



- 2 もう1つ前にかかってきた電話番号に電話したいときは、 を押す。
 を押すと、逆の順番で表示されます。



「*」は着信に回答できなかったことを示します。

- 3  を押す。
表示されていた電話番号が点滅をはじめます。
スピーカから「プッププ…」という音がしばらくしたあと、「ルルル…」という呼出音が聞こえます。

- 4 相手の方が出たら話す。

- 5 お話が終わったら、または相手の方が話中だったら、 を押す。

補足説明

- 途中で操作を中止するときは、 を押してください。
- 記憶できる電話番号は1件につき最大24桁です。
- 2件以上の電話番号が記載されているときは、 を押すたびに、そのひとつ前にかけた電話番号が表示されます。
記憶しているすべての電話番号が順番に表示されると、最初に表示した電話番号に戻ります。
- 電池パックを抜くと発信履歴・着信履歴に記憶された電話番号は消えます。

電話を受ける

内線電話を受ける

その前に…

- 使用環境（システム）を正しく設定してください。

1 電話がかかってきたら、



2 を押す。



3 相手の方と話す。

4 お話が終わったら、 を押す。 通話時間を表示した後、待ち受け画面に戻ります。

ご注意

- かかってきた電話に回答する際、 を一秒以上押すと、ロングフッキング（ロングフッキングを使って続けて電話をかける（84ページ））の機能が働きますので、通話が切れてしまいます。電話に回答する際は  を1秒以上押さないでください。

補足説明

- 電話を受けられなかったときは、電話番号の通知機能を使ってかけてきた相手の電話であれば、その電話番号を呼び出して電話をかけられます。「電話をかけ直す（着信履歴からかけ直す場合）（23ページ）」をご覧ください。
- 電話がかかってきたときに、充電器から電話機を取り上げるだけで通話できるようにしたいときは、「クイック通話を使えるようにする（66ページ）」をご覧ください。
- 電話がかかってきたときに、自動的に電話を受けるようにするには、「自動着信を使う（70ページ）」をご覧ください。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「音量を調節する（43ページ）」をご覧ください。
- 着信音の鳴り方を変えたいときは、「着信音の鳴り方を選ぶ（44ページ）」をご覧ください。
- 着信音のほかにバイブレータ着信を利用したいときは、「着信時にバイブレータを作動させる（48ページ）」をご覧ください。

クイックサイレント機能

- 着信中に  を押すことで、着信音量をOFFにすることができます。
- 再度着信音を鳴動させるときは  を押します。

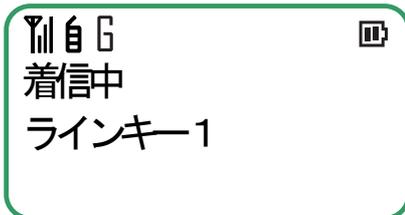
電話を受ける（つづき）

外線電話を受ける

その前に…

- 使用環境（システム）を正しく設定してください。

- 1 外線着信があると、ラインキーが赤早点滅します。



- 2 赤早点滅しているラインキーを押す。



ラインキーボタンが緑点灯します。

- 3 相手の方と話す。

- 4 お話が終わったら、を押す。
通話時間を表示した後、待ち受け画面に戻ります。

補足説明

- ラインキーへの着信の場合、表示部に電話番号が表示されません。
- ラインキーを押して応答した場合に他の人が先に応答していた場合は、「ツーツー…」という音がしますので  を押してください。
- ラインキー着信中に内線着信等（表示部に「着信中」と表示され、「ラインキー」が消える）があった場合は、ラインキー（外線）ボタンへの着信には応答できません。（ラインキーを押しても内線着信等の着信応答になります。）
- ラインキーの着信表示は自分のグループエリアから外れると表示できなくなります。
- 相手の声が聞き取りにくいときは、「音量を調節する（43ページ）」をご覧ください。
- 着信音の鳴り方を変えたいときは、「着信音の鳴り方を選ぶ（44ページ）」をご覧ください。
- 着信音のほかにバイブレータ着信を利用したいときは、「着信時にバイブレータを作動させる（48ページ）」をご覧ください。
- ラインキーを押して着信応答する場合、ラインキーを押してから相手の方と話すまでに時間がかかることがあります。

ご注意

本電話機は、電波を使用しているためラインキー着信の応答時、まれに失敗する場合があります（無線区間のリンク確立失敗）。このときビジー音が一定時間聞こえた後、待ち受け状態に戻ります。この場合は、再度ラインキーを押して応答操作を行ってください。

電話を保留する／転送する

外の相手からかかってきた電話や内線を使ってかかってきた電話を保留したり転送したりできます。

電話を保留する

お話し中に相手の方に待っていただくとき、保留メロディを流します。

その前に…

- ラインキーボタンへ保留する場合、表示部に「G」が表示されていることを確認してください。

1

お話し中に  を押す。

相手の方に保留メロディが流れます。

外線とお話し中の場合、該当するラインキーボタンが緑遅点滅（保留状態）になります。

内線とお話し中の場合、グループ保留／共通保留として設定してあるラインキーボタンが緑遅点滅（保留状態）になります。

2

保留を解除する場合、緑遅点滅しているラインキーボタンを押す。

相手の方とお話しに戻れます。

外線とお話しに戻る場合、該当するラインキーボタンが緑点灯になります。

補足説明

保留時に表示部の下段に「保留」など表示される場合があります。お使いになるPBX（構内交換機）により異なります。

お話し中の相手を別の内線で保留応答する場合、ラインキーボタンにストレートライン又はグループ保留／共通保留を設定しておく必要があります。（販売店設定）

外線通話の保留に応答する

保留状態のラインキーボタンを押して保留に応答することができます。

1

赤遅点滅（緑遅点滅）しているラインキーボタンを押す。

内線のときは、グループ保留／共通保留として設定してあるラインキーボタンを押す。

2

相手の方と話す。

補足説明

お話し中の相手を別の内線で保留応答する場合、ラインキーにストレートライン又はグループ保留／共通保留を設定しておく必要があります。（販売店設定）

電話を保留する／転送する（つづき）

電話を他の内線の電話機に転送する

お話し中に相手の方に待っていただき、電話を他の内線の電話機に転送します。その間、相手の方には保留メロディが流れます。

1 お話し中に **転送** を短く押す。
相手の方には保留メロディが流れます。

2 ダイヤルボタン（**0**_わ～**9**_ら）を
押し、転送先の内線番号をダイヤル
する。

3 転送先の人が出たら、転送すること
を伝える。

転送先の人が出ないときは

転送 もしくは緑点灯しているラインキーボタン
を押します。保留が解除され、相手の方とお話しに
戻れます。

4 **切電源** を押す。
電話が転送されます。

補足説明

- **転送** を長押しすると、外線フッキングになります。

電話を他の内線の電話機に転送する（簡易転送）

お話し中に相手の方に待っていただき、電話を他の内線の電話機に転送します。その場合に転送先の内線が応答する前に転送することができます。その間、相手の方には保留メロディが流れます。

1 お話し中に **転送** を押す。
相手の方には保留メロディが流れます。

2 ダイヤルボタン（**0**_わ～**9**_ら）を
押し、転送先の内線番号をダイヤルす
る。

3 レシーバから「ルルル…」という
呼出音が聞こえたら、**切電源** を押す。

通話を切ってから20秒たっても転送先の内線が
応答しない場合は、電話が戻ってきますので応答
してください。

補足説明

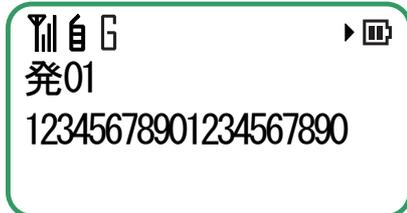
- アナログ回線で接続された上位の交換機に対して、フッキング信号を送出するときは、通話中に **転送** を長押しします（外線フッキング）。本操作が有効かどうかは、PBX（構内交換機）の保守者等に問い合わせてください。

長い電話番号の表示されない部分を確認する場合は

発信履歴、着信履歴、電話帳の電話番号は20桁までの表示になります。

1

確認したい電話番号を表示させる。



例) 発信履歴の電話番号

「123456789012345678901234」の場合

補足説明

発信履歴、着信履歴を消去する場合、発信履歴、着信履歴が表示されている状態で  を押し、「発信履歴1件消去」「発信履歴全件消去」を選択し、  を押します。
(着信履歴の場合はそれぞれ「着信履歴1件消去」「着信履歴全件消去」になります。)

2

 を押す。

21桁以降が表示されます。



電波の強い接続装置を選択するには

待ち受け中にアンテナサーチを行うと、電話機は複数台の接続装置から、より電波の強い接続装置を選択します。

1 待ち受け中に、を約2秒以上押す。

2 が点滅する。

3 の点滅が終わったら、アンテナサーチは終了です。

補足説明

アンテナサーチ中は、電話をかけたり受けたりすることはできません。

第3章

電話帳の使い方

デジタルコードレス電話機には300件までの電話番号などを登録できます。よく電話をかける相手の電話番号を登録しておく、簡単な操作で電話をかけられて便利です。

電話帳を登録する

- 電話帳は300件の名前（漢字名称・カナ名称とグループ）と、1件につき2つの電話番号を登録できます。
電話帳として登録可能な文字数は、全角で10文字分、半角で20文字分です。
- 電話番号は最大24桁まで登録できます。
- 文字入力中に間違えたり、入力操作を戻す場合は、を押してください。
- 操作中に電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

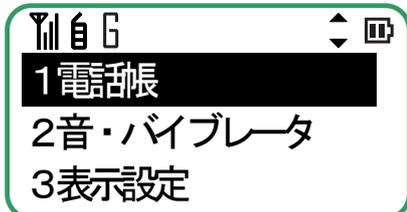
ダイヤルボタンと文字入力の割り当て

入力モード 入力ボタン	「漢字」モード 全角ひらがなを入力して 漢字に変換させるモード	「カタカナ」モード 半角のカタカナを入力 するモード	「英字」モード 半角の英字、記号を 入力するモード	「数字」モード 半角の数字、記号を 入力するモード
	あいうえお あいうえお	アイウエ アイウエ	@	1
	かきくけこ	カキク カキク	ABCabc	2
	さしすせそ	サシセ サシセ	DEFdef	3
	たちつてと	タチツ タチツ	GHIghi	4
	なにぬねの	ナニヌ ナニヌ	JKLjkl	5
	はひふへほ	ハヒフ ハヒフ	MNOmno	6
	まみむめも	マミム マミム	PQRSpqrs	7
	やゆよやゆよ	ヤユヤ ヤユヤ	TUVtuv	8
	らりるれろ	ラリル ラリル	WXYZwxyz	9
	わをん ー・、。	ワヲ ー・、。	’ - : () 入° -入(空白)	0
	” ”	” ”	*	*
	—	—	#	#
	カーソル上のひらがなを漢字に変換します			
	カーソル (■) を左へ移動します			
	カーソル (■) を右へ移動します			
	カーソル上の文字を1文字消去します変換中は変換前に戻ります			
	入力を中断します（入力画面を閉じます）			
	入力のモードを切り替えます			

電話帳を登録する（つづき）

電話帳登録操作の流れ

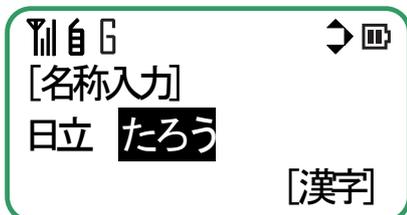
1 を押し、「電話帳」を選び、 を押す。



2 「電話帳登録」を選び、 を押す。



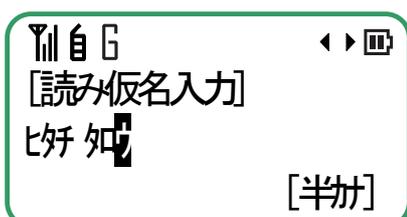
3 ダイヤルボタン（ ~ 、）で名称を入力し、確定したら を押す。



漢字入力以外にカタカナ（大文字・小文字）アルファベット（大文字・小文字）数字・記号も入力できます。

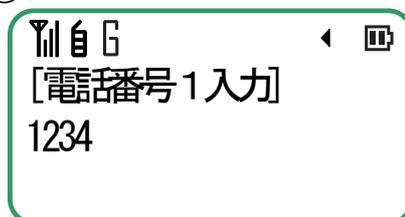
漢字変換は または を押します。

4 読み仮名を入力し、確定したら を押す。

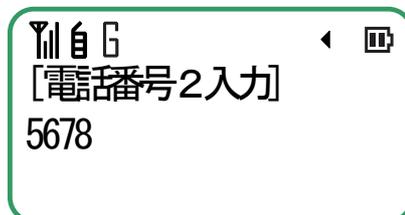


読み仮名に登録可能な文字は半角かな・英・数字・記号のみです。

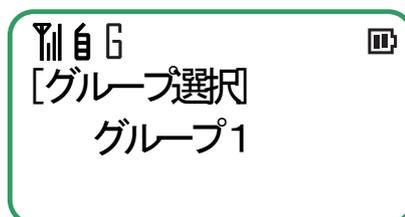
5 電話番号 1 を入力し、確定したら を押す。



6 電話番号 2 を入力し、確定したら を押す。



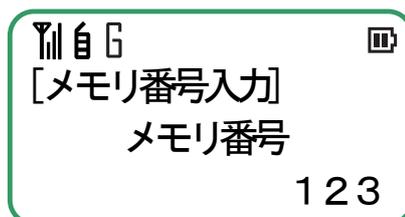
7 グループを入力し、確定したら を押す。



グループは1～7です。

8 メモリ番号（3桁）を入力し、確定したら を押す。

メモリ番号を指定しない場合は、そのまま を押すと、空いている一番小さいメモリ番号に登録されます。）



「ピー」と鳴り登録されます。

※メモリ番号は、000～299です。

電話帳を登録する（つづき）

間違えた文字を入力したときは

- 入力中の文字を訂正するときは、を押します。■（カーソル）上の文字が消えます。正しい文字を入力し直します
- 入力し終わった文字を訂正するときは  または  を押し、■（カーソル）を間違えた文字にあわせてから、 を押します。間違えた文字が消えますので、正しい文字を入力し直してください。
-  を長押しすると入力されている文字を全て消すことができます。

すでに登録済みのメモリ番号に再び登録するときは

手順8ですでに登録済みのメモリ番号を選ぶと、表示部に「上書きしますか」というメッセージが現れます。

- 登録し直すときは、「はい」を選び  を押します。前に登録してあった内容は削除され、新しい内容が登録されます。
- 登録し直さないときは、「いいえ」を選び  を押します。手順8の表示に戻りますので、メモリ番号を選び直します。

名前を入力せずに、電話番号だけ登録するときは

手順5～8だけを行います。

電話帳メモリに空きがない場合は

電話帳メモリに空きがない場合は、「ピッピッピッ」と鳴り、「電話帳が一杯です」と表示されます。必要のない電話帳を消去し、再度登録してください。

電話帳を登録する（つづき）

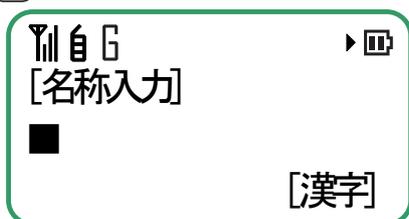
文字入力方法

電話帳に名称などを入力するとき、漢字モードや半カナ・半英・半数モードで入力することができます。

「漢字」モードで入力する

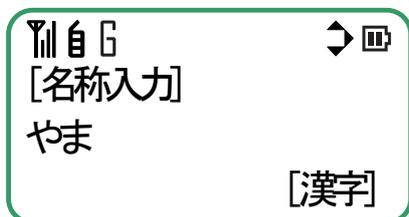
1 文字入力の状態になったら・・・

- ・3行目に現在の入力モードが表示されます。
- ・ ボタンを押して「漢字」を選びます。



2 ダイヤルボタン（～、）で文字を入力する。

- ・ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字入力の割り当て（31ページ）」を参照してください。
- ・例）87を押した場合（“やま”が入力されます）



3 または を押して文字を変換する。

- ・カーソル上の入力した文字が変換されます。
- ・漢字変換中に  ボタンを押すと、カーソル上の文字がひらがなに戻ります。もう一度  ボタンを押すとカーソル上の文字が消去されます。

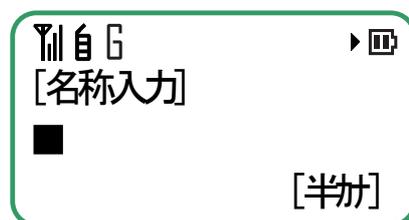


4 ボタンを押して変換した文字を確定する。

「半カナ」「半英」「半数」モードで入力する

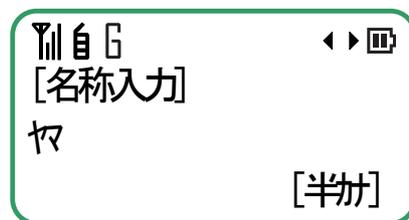
1 文字入力の状態になったら・・・

- ・3行目に現在の入力モードが表示されます。
- ・ ボタンを押して「半カナ」「半英」「半数」の中から選びます。
- ・例）「半カナ」を選択した場合



2 ダイヤルボタンで文字を入力する。

- ・ダイヤルボタンと文字の関係は、「ダイヤルボタンと文字入力の割り当て（31ページ）」を参照してください。
- ・例）87を押した場合（“ヤ”が入力されます）

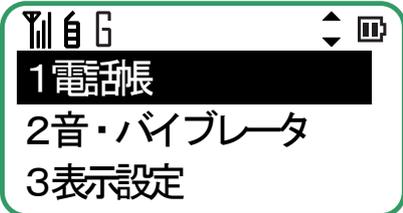


電話帳を登録する（つづき）

登録例：「日立 太郎 0451235678」をメモリ番号「000」に登録する

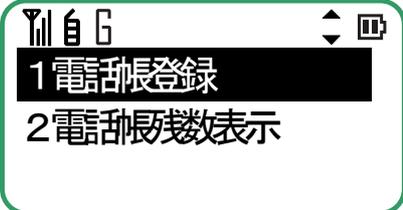
では実際に登録してみましょう。

1 を押し、「電話帳」を選び、
 を押し。



Yll自G
1 電話帳
2 音・バイブレータ
3 表示設定

2 「電話帳登録」を選び、 を押し。



Yll自G
1 電話帳登録
2 電話帳残数表示

3 表示部に■（カーソル）が現れます。
 を2回押し。
1文字目に「ひ」が入力されます。



Yll自G
[名称入力]
ひ
[漢字]

4 を1回押し。
2文字目に「た」が入力されます。



Yll自G
[名称入力]
ひた
[漢字]

5 を押し。
■（カーソル）が1つ右に動きます。



Yll自G
[名称入力]
ひた
[漢字]

6 を2回押し。
3文字目に「ち」が入力されます。



Yll自G
[名称入力]
ひたち
[漢字]

7 を押し。（漢字に変換されます）



Yll自G
[名称入力]
日立
[漢字]

8 を押し。



Yll自G
[名称入力]
日立
[漢字]

9 を押し。
■（カーソル）が1つ右に動きます。



Yll自G
[名称入力]
日立
[漢字]

補足説明

- 同じ文字を入力するとき、または同じボタンに割り当てられた他の文字を続けて入力するときは、その前に、 を押し、■（カーソル）を1つ右に動かしてください。

電話帳を登録する（つづき）

10

④_たを1回押す。
4文字目に「た」が入力されます。

日立 た [漢字]

11

続けて、⑨_らを5回、①_あを3回押し、「ろ」と「う」を入力する。

日立 たろう [漢字]

12

☀を押す。

日立 太郎 [漢字]

13

☀を押す。

日立 太郎 [漢字]

14

☀を押す。
読み仮名を確認する。

日立 太郎 [半かな]

15

☀を押す。

[電話番号1入力]

16

ダイヤルボタン（①_わ～⑨_ん）を「0451235678」の順に押し、電話番号を入力する。

[電話番号1入力]

17

☀を押す。

[電話番号2入力]

18

☀を押す。

[グループ選択]

19

☀を押す。

[メモリ番号入力]

20

①_わを3回押す。

メモリ番号

21

☀を押す。

日立 太郎

0451235678

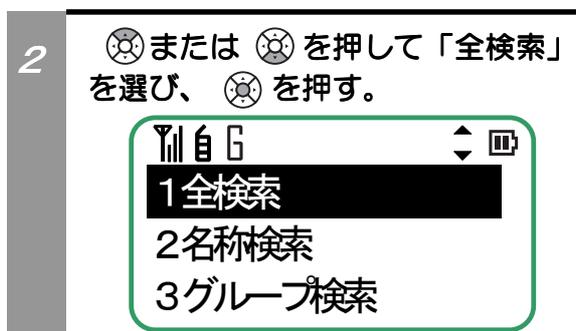
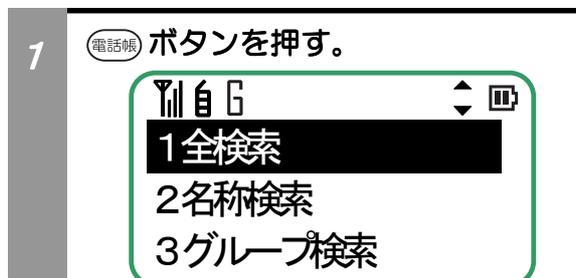
メモリ番号「000」に登録されました。

電話帳を検索する

登録した電話帳を全検索、名称検索、グループ検索、メモリ番号検索で表示させることができます。

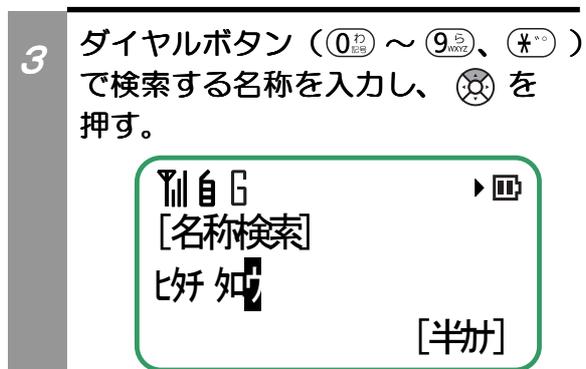
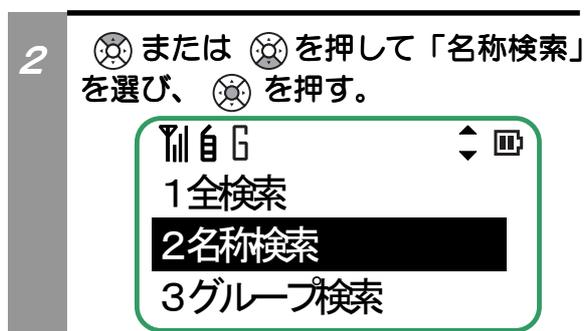
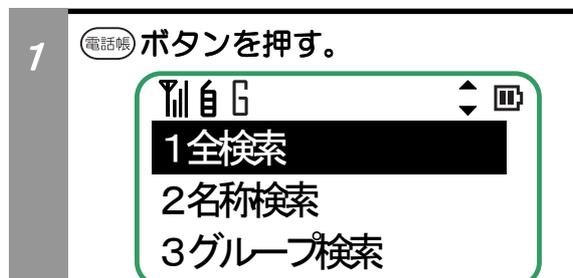
全検索で表示させる

登録した電話帳をすべて表示させることができます。



名称検索で表示させる

登録した電話帳を登録名称で検索することができます。



電話帳を検索する（つづき）

グループ検索で表示させる

登録した電話帳をグループ番号で検索することができます。

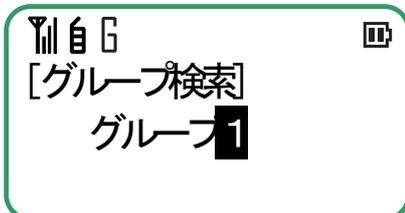
1  ボタンを押す。



2  または  を押して「グループ検索」を選び、 を押す。



3 ダイヤルボタン（  ~ ）で検索する名称を入力し、 を押す。



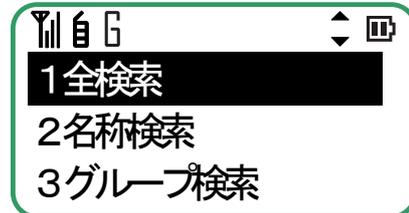
4  または  を押し、表示させる。



メモリ番号検索で表示させる

登録した電話帳をメモリ番号で検索することができます。

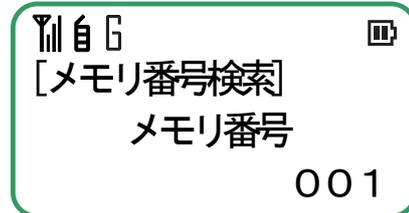
1  ボタンを押す。



2  または  を押して「メモリ番号検索」を選び、 を押す。



3 ダイヤルボタン（  ~ ）で検索する名称を入力し、 を押す。



4  または  を押し、表示させる。



電話帳で電話をかける

1 検索で電話帳を選択する。



2 外線電話番号であればラインキーボタンを、内線電話番号であれば  ボタン押す。



3 相手の方と話す。

4 お話しが終わったら  を押す。

電話帳を修正／消去する

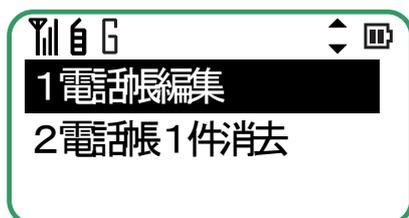
電話帳に登録した内容を修正したり、消去することができます。電話帳から該当するものを検索した後、電話帳登録操作で修正や消去を行います。

登録した内容を修正する

1 検索で電話帳を選択する。



2  を押し、 または  を押して「電話帳編集」を選び、 を押す。

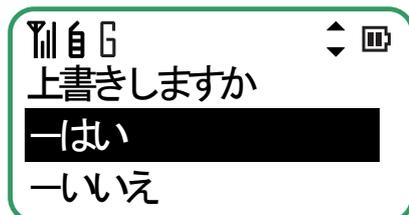


3 ダイヤルボタン（ ~ 、）で変更する名称を入力する。または  を押し、修正する項目を表示させる。

読み仮名、電話番号、グループ番号も変更できます。

4  を数回押す。
変更内容が確定されます。

5 「上書きしますか」と表示されるので、 または  を押して「はい」を選択し、 を押す。



「ピー」と鳴り変更されます。

登録した電話帳を消去する

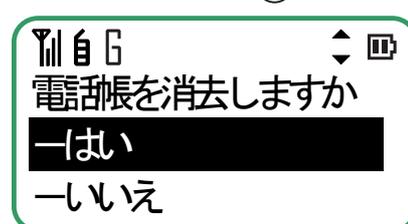
1 検索で電話帳を選択する。



2  を押し、 または  を押して「電話帳1件消去」を選び、 を押す。



3 「電話帳を消去しますか」と表示されるので、 または  を押して「はい」を選択し、 を押す。



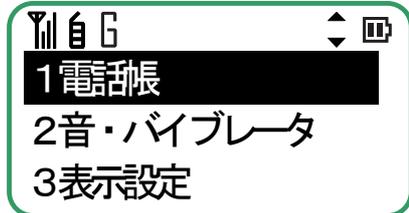
4 「電話帳を消去しました」と表示される。

「ピー」と鳴り消去されます。

電話帳の登録残件数を表示する

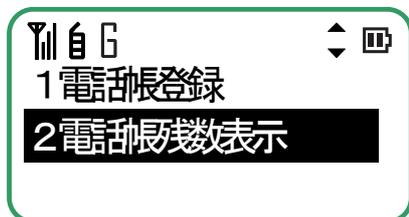
1

☎を押し、☎または☎を押して「電話帳」を選び、☎を押す。



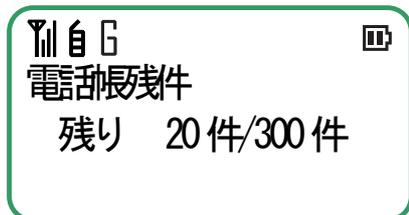
2

☎または☎を押して「電話帳残件表示」を選び、☎を押す。



3

電話帳の登録残件数を表示する。



お願い

重要な内容（登録した方の名前や電話番号など）は必ず紙などに控えておいてください。

デジタルコードレス電話機は、使用を誤ったとき、静電気、電気的なノイズの影響を受けたとき、また、故障したときや修理するときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。

本商品の故障、誤操作、不具合などにより、利用の機会を逸したために発生した損害および記憶内容が正しく保存、呼び出しができないことによって発生した損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめ、ご了承ください。

第4章

いろいろな設定／登録

自分のデジタルコードレス電話機のいろいろな機能を設定したり登録することができます。ただし、故障かな？と勘違いされることもよくありますので、これらの機能をお使いになるときは、機能が設定してあることを忘れないでください。

音量を調節する

相手の声が聞き取りにくいときや、電話の着信音が小さすぎるときは、相手の声の大きさや着信音の大きさを調節します。

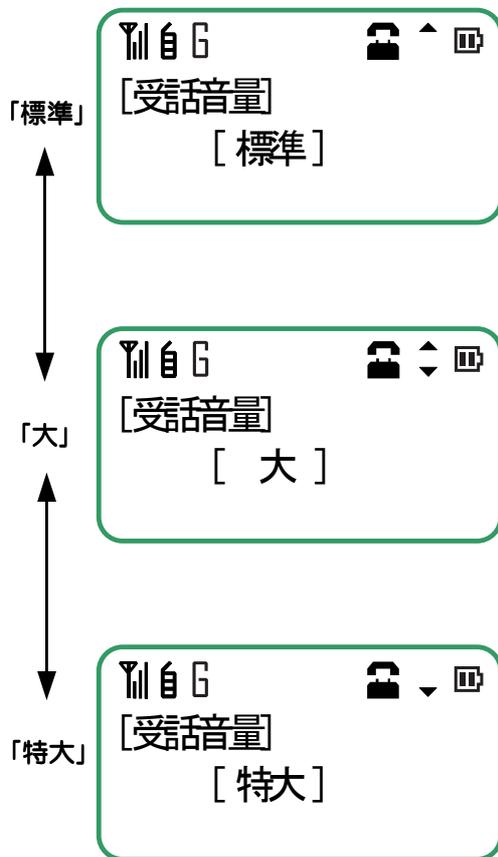
その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電話) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

相手の声の大きさ（受話音量）を調節する

お話し中に (切電話) (着信音) で調節します。「標準」「大」「特大」の3段階に調節できます。

お買い上げ時には、「標準」に設定されています。



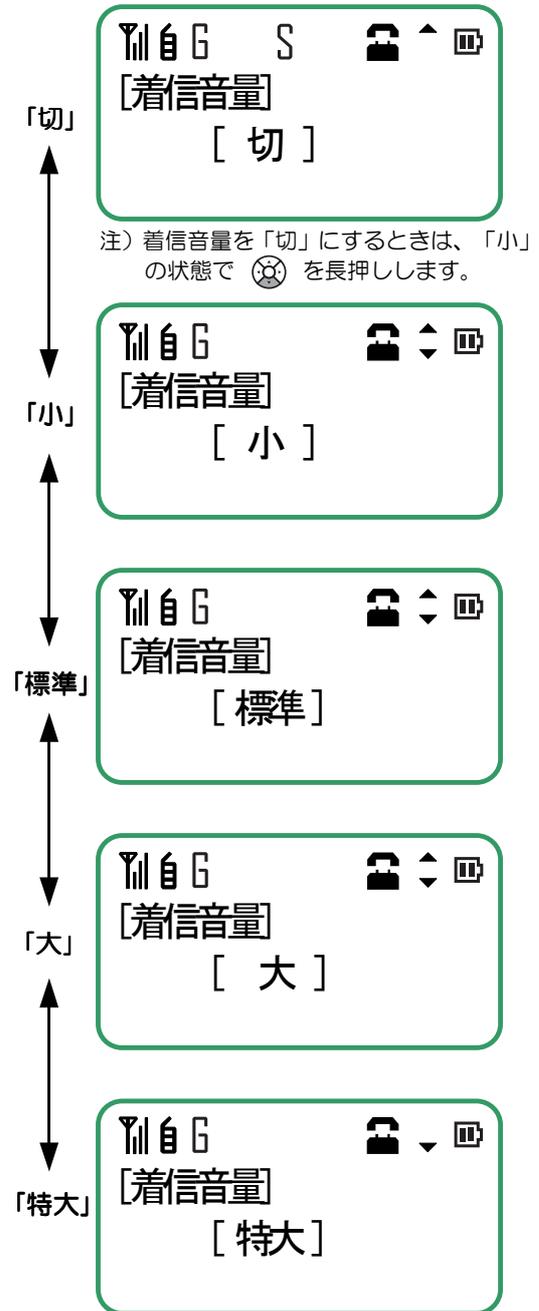
補足説明

- 受話音量は電話を切ったあとも、設定は変わりません。また、電源を切っても設定は変わりません。
- 着信音の鳴り方を変えたいときは「着信音の鳴り方を選ぶ（44ページ）」をご覧ください。

着信音の大きさ（着信音量）を調節する

「切」「小」「標準」「大」「特大」の5段階に調節できます。お買い上げ時には、「標準」に設定されています。

(切電話) → (2かABC) → (1あ) の順に押します。また、着信中に設定することもできます。



着信音の鳴り方を選ぶ

着信音の鳴り方は10種類あります。外線や内線などの着信に対して、それぞれ違った鳴り方を選べます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

着信音の鳴り方 OFF：無鳴動着信 トーン1～10：10種類のパターン メロディ1～8：8種類のパターン

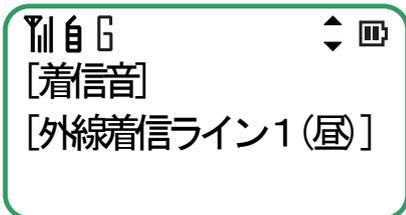
1 を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



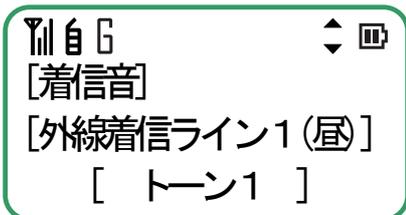
2 「着信音」を選び、 を押す。



3 または でライン・外線・内線・CES・公衆を選び、 を押す。



4 を押し、 または で着信音を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。
設定された後、 で続けて設定できます。

補足説明

- メロディ音には以下の種類があります。

メロディ番号	曲目
1	Mickey Mouse March
2	It's a small world
3	アンダー ザ シー
4	アンパンマンのマーチ
5	Top of the world
6	スカポローフェア
7	恋人はサンタクロース
8	島唄

T-0490186

0002236JRCL

- お買い上げ時の設定

外線着信（ラインキー1～8、他、CES着信）

トーン1

内線着信

トーン2

公衆着信

トーン1

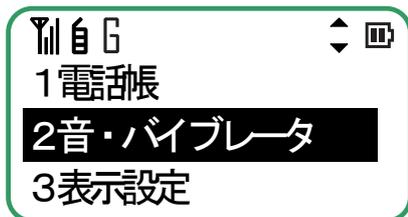
ボタンを押したときの確認音を鳴らなくする

ボタンを押したときに確認音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。
鳴らない設定にすると、いろいろな警報音も鳴らなくなりますのでご注意ください。
お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



2 「キータッチ音」を選び、 を押す。



3 「OFF」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

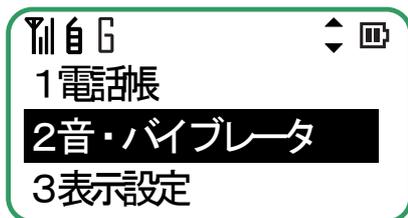
電池切れ警報音を鳴らなくする

電池の残量がなくなる前に、警報音を鳴らしてお知らせします。電池切れ警報音が鳴らない設定になっているときは、表示部のメッセージだけでお知らせします。
お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



2 「電池アラーム」を選び、 を押す。



3 「OFF」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

マナーモードを設定する

マナーモード時は、着信音やアラームを停止してバイブレータ着信に切り替わります。

その前に…

- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

7

待ち受け画面を表示しているときに、**(#マナー)**を2秒以上押す。

待ち受け画面に「MVS」を表示します。



補足説明

- マナーモードを解除するには、待ち受け画面を表示しているときに **(#マナー)**を2秒以上押すとマナーモードが解除されます。
- マナーモード設定中は、キータッチ音「ON」、バイブレータ着信「OFF」の設定は可能ですが、キータッチ音は聞こえず、バイブレータ着信となります。マナーモード解除中のみ設定有効となります。
- マナーモードを設定しても、充電器に置いてある場合は、着信があっても振動しません。

着信時にバイブレータを作動させる

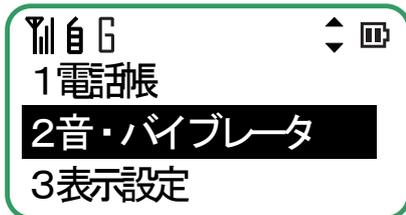
電話がかかってきたときに、バイブレータでお知らせするように設定することができます。
お買い上げ時には、「OFF」設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



2

「バイブレータ」を選び、 を押す。



3

「OFF」「パターン1」「パターン2」「パターン3」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

待ち受け画面に「V」を表示します。



補足説明

- バイブレータ着信を設定して充電器に置いた場合、着信があっても振動しません。
- マナーモード設定中（47ページ）は、バイブレータ着信「OFF」でもバイブレータ着信となります。マナーモード解除中のみ、バイブレータ着信「OFF」機能が有効となります。
- バイブレータの振動する間隔は
パターン1：約1秒
パターン2：連続
パターン3：約0.5秒

着信音や警報音をヘッドセットから鳴らす

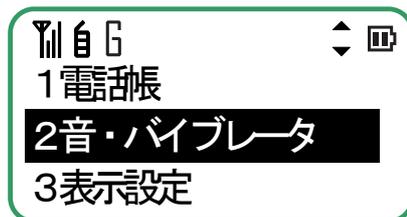
ヘッドセット（別売り）を使っているときは、着信音や電池切れ警報音をヘッドセットからのみ鳴るように設定することができます。

お買い上げ時には、着信音や電池切れ警報音は「サウンド」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- ヘッドセットを使用する場合はリモート発信機能をONにしてください。（69 ページ）

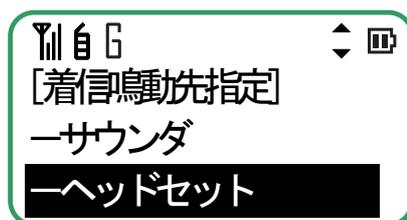
1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



2 「着信鳴動先指定」を選び、 を押す。



3 「ヘッドセット」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

側音調整を設定する

通話中にざわざわする音が聞こえて話しづらくなる場合は、側音調整を設定することにより、相手の方の音が聞きやすくなります。

お買い上げ時には、「標準」に設定されています。

その前に…

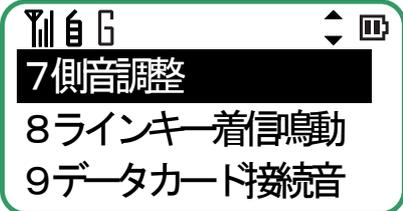
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



Yll自G  
1電話帳
2音・バイブレータ
3表示設定

2 「側音調整」を選び、 を押す。



Yll自G  
7側音調整
8ラインキー着信鳴動
9データカード接続音

3  または  で「標準」「小」「特小」「切」を選び、 を押す。



Yll自G  
[側音調整]
[標準]

「ピー」と鳴り設定されます。

ラインキー着信音を鳴らないようにする

デジタルコードレス電話機のラインキー着信音を鳴らないように設定することができます。
お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

- 1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



Yll自G ▲ ▼ 回
1 電話帳
2 音・バイブレータ
3 表示設定

ご注意

- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、ラインキーをご使用になれないものがあります。

- 2 「ラインキー着信鳴動」を選び、 を押す。



Yll自G ▲ ▼ 回
7 側音調整
8 ラインキー着信鳴動
9 データカード接続音

- 3 「OFF」を選び、 を押す。



Yll自G ▲ ▼ 回
[ラインキー着信鳴動]
-ON
-OFF

「ピー」と鳴り設定されます。

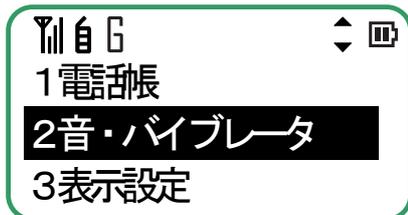
データ通信カードの接続音を鳴るようにする

データ通信用端子にデータカードのケーブルを接続すると、「ピー」という接続音が鳴ります。
お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

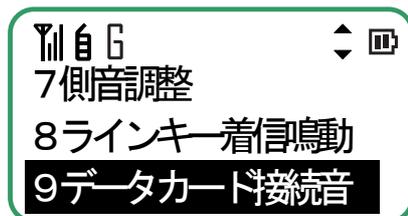
その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1  を押し「音・バイブレータ」を選び、 を押す。



2 「データカード接続音」を選び、 を押す。



3 「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

ご注意

- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、データ通信をご使用になれないものがあります。

表示部の濃度を調整する

デジタルコードレス電話機表示部の濃度を調整することができます。

お買い上げ時には「3」が設定してあります。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「表示設定」を選び、 を押す。



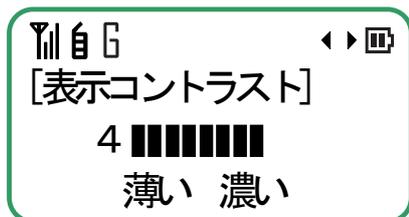
2

「表示コントラスト」を選び、 を押す。



3

 または  で表示部の濃度を
選択し、 を押す。



表示部の濃度は6段階です。

 を押すと濃くなります。

 を押すと薄くなります。

「ピー」と鳴り設定されます。

照明を設定する

LCD表示部やダイヤルボタンの照明を点灯しないようにすることができます。
お買い上げ時には「ON」に設定してあります。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電源) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

(切電源) を押し「表示設定」を選び、(切電源) を押す。



補足説明

- 照明の設定を「ON」にしているとき、(切電源) を押しごとに点灯→消灯→点灯・・・を繰り返します。

2

「バックライト」を選び、(切電源) を押す。



3

「OFF」を選び、(切電源) を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

ラインキーのランプ表示を設定する

「外線」としてお使いになっているラインキーを、常時点灯させることができます。

お買い上げ時には「OFF」に設定してあります。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「表示設定」を選び、
 を押す。



補足説明

- 待ち受け時に「ラインキー状態常時」の設定が、「OFF」の時、ラインキー情報の状態が一定時間変化しないと、ランプを消灯します。

ご注意

- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、ラインキーをご使用になれないものがあります。

2

「ラインキー状態常時」を選び、
 を押す。



3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

日時を合わせる（カレンダー設定）

デジタルコードレス電話機に日付および時刻を設定することができます。
お買い上げ時には、日付および時刻は設定されていません。

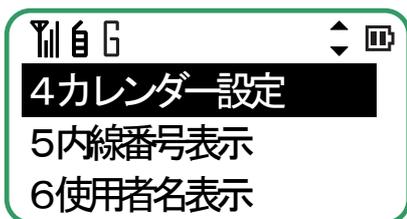
その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電話) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

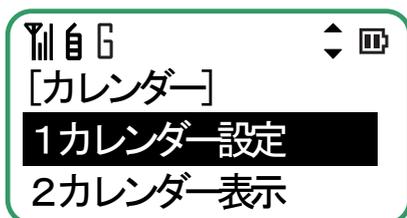
1 (電源) を押して「表示設定」を選び、(電源) を押す。



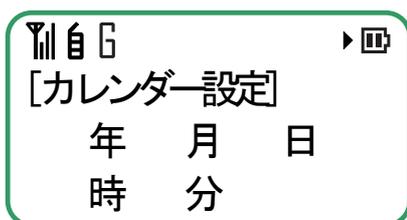
2 「カレンダー設定」を選び、(電源) を押す。



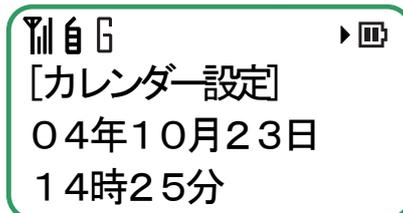
3 「カレンダー設定」を選び、(電源) を押す。



4 ダイヤルボタンで日付および時刻を入力する。



5 入力し終わったら、(電源) を押す。



「ピー」と鳴り登録されます。

補足説明

- 本機に内蔵している時計は目安です。時計は1ヶ月あたり数分程度の誤差が生じる場合があります。
- 電池パックを交換した場合、時刻はクリアされますので、再度設定してください。
- 時間は24時間制で入力してください。

日時を表示させないようにする（カレンダー表示）

日時を表示しないようにすることができます。
お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

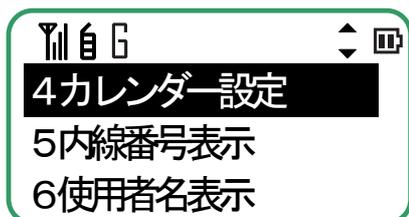
1

 を押して「表示設定」を選び、
 を押す。



2

「カレンダー設定」を選び、 を押す。



3

「カレンダー表示」を選び、 を押す。



4

「OFF」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

自分の内線番号を表示させないようにする

デジタルコードレス電話機の表示部に自分の内線番号を表示させないようにすることができます。
お買い上げ時には、「ON」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

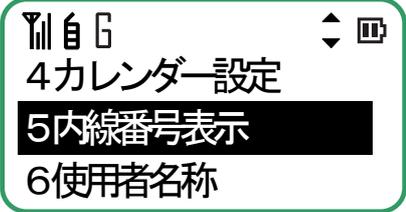
 を押し「表示設定」を選び、
 を押す。



Yll 自 G ▲ ▼ 回
1 電話帳
2 音・バイブレータ
3 表示設定

2

「内線番号表示」を選び、 を押す。



Yll 自 G ▲ ▼ 回
4 カレンダー設定
5 内線番号表示
6 使用者名称

3

「OFF」を選び、 を押す。



Yll 自 G ▲ ▼ 回
[内線番号表示]
-ON
-OFF

「ピー」と鳴り設定されます。

使用者名を表示させる

デジタルコードレス電話機の表示部に使用者名を表示させることができます。
お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「表示設定」を選び、
 を押す。

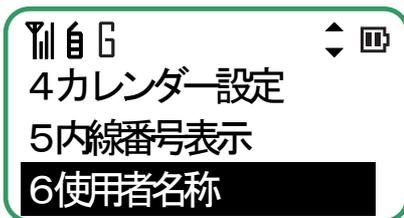


補足説明

- 使用者名称を消去・変更する場合は、「使用者名称入力」の画面で、既存の名称をクリアしてから入力し直してください。（上書き入力できません）

2

「使用者名称」を選び、 を押す。



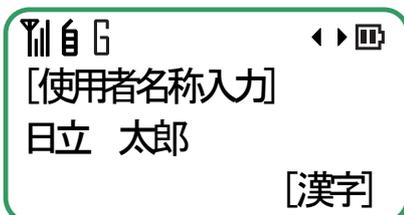
3

「ON」を選び、 を押す。



4

使用者名称を入力し、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

グループ番号を表示させる

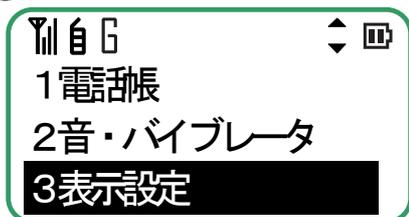
デジタルコードレス電話機の表示部にグループ番号を表示させるようにすることができます。
お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電源) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

☉ を押し「表示設定」を選び、
☉ を押す。



2

「グループ番号表示」を選び、☉ を
押す。



3

「ON」を選び、☉ を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

時刻アラームを設定する

デジタルコードレス電話機に時刻アラームを設定することができます。
お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

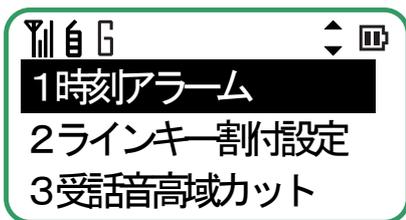
その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1  を押して「システム設定」を選び、 を押す。



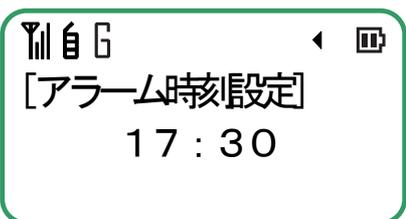
2 「時刻アラーム」を選び、 を押す。



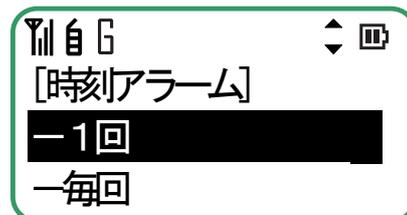
3 「ON」を選び、 を押す。



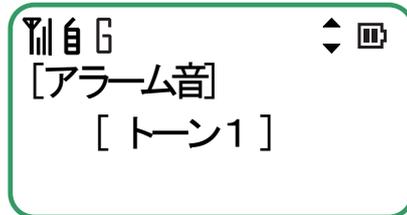
4 アラーム時刻を設定し、 を押す。



5 「1回」または「毎回」を選び、 を押す。



6 アラーム音を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。
待ち受け画面には「」が表示されます。



補足説明

- 設定時刻になると表示部に「アラーム時刻になりました」と表示され、アラームが約1分間鳴り続けます。
(いずれかのキーを押すと、鳴動を止めることができます。)
- アラームの音色は着信音のパターンと同じです。また、音量は着信音量と同じ大きさで鳴動します。そのため着信音量を消去に設定している場合は、時刻アラームが鳴りません。
- アラーム鳴動中に、音量を操作してもアラーム音は変化しません。
- 電池パックを交換した場合、時刻はクリアされ、時刻アラームは「OFF」になりますので、再度設定してください。
- 鳴動停止後も「アラーム時刻になりました」の表示が残りますが、消去するときはいずれかのキーを押します。

ラインキーに機能を登録する

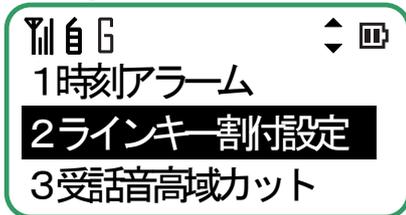
ラインキーボタン（①～⑧）に、機能を割付します。また外線の他にシステム機能（Fコード）やクイックダイヤルの機能を登録することもできます。お買い上げ時は「外線」が登録されています。

外線機能を登録するには

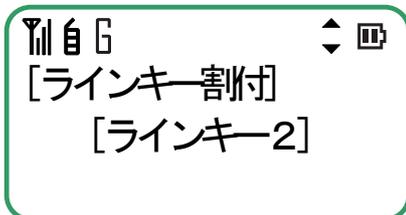
- 1  を押し「システム設定」を選び、
 を押す。



- 2  を押し「ラインキー割付設定」を選び、
 を押す。



- 3  を押し設定したいラインキー番号を選び、
 を押す。



- 4 「外線」を選び、 を押す。



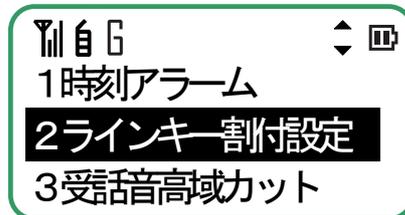
「ピー」と鳴り設定されます。

Fコードを登録するには

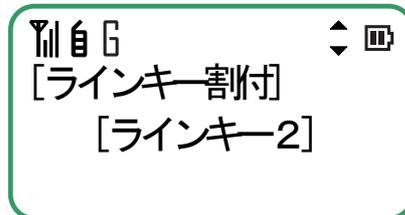
- 1  を押し「システム設定」を選び、
 を押す。



- 2  を押し「ラインキー割付設定」を選び、
 を押す。



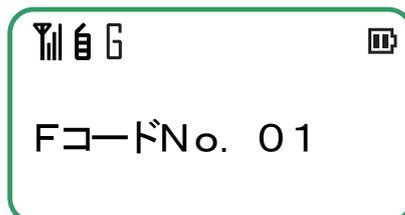
- 3  を押し設定したいラインキーを選び、
 を押す。



- 4 「Fコード」を選び、 を押す。



- 5 Fコード番号を入力し、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

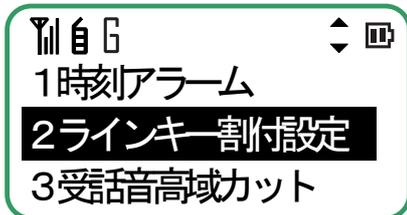
ラインキーに機能を登録する（つづき）

クイックダイヤルを登録するには

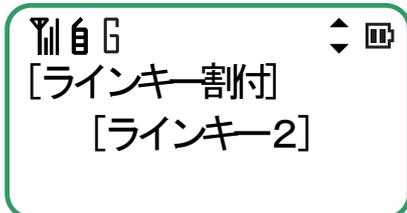
- 1  を押し「システム設定」を選び、 を押す。



- 2  を押し「ラインキー割付設定」を選び、 を押す。



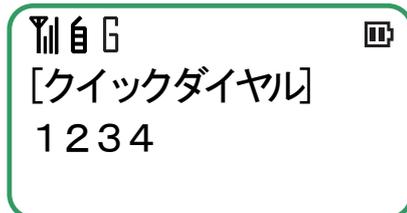
- 3  を押し設定したいラインキーを選び、 を押す。



- 4 「クイックダイヤル」を選び、 を押す。



- 5 番号を入力し、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

ご注意

- 登録するFコードはお使いになるPBX（構内交換機）側の設定と合わせるようにしてください。
- PBX（構内交換機）側と設定が合っていない場合は、ご使用できなくなり、設定が無効となります。
- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、ラインキーをご使用になれないものがあります。

受話高音域カット機能を設定する

通話中にキンキンするような音が聞こえて話しづらくなる場合は、受話高音域カット機能を設定することにより、相手の方の声が聞きやすくなります。

お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

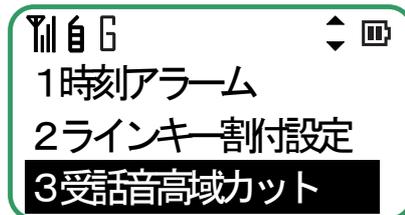
1

 を押し「システム設定」を選び、
 を押す。



2

「受話音高域カット」を選び、 を押す。



3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

パワーダウンモードを設定する

使用する環境に合わせて電波の出力を抑えることができます。

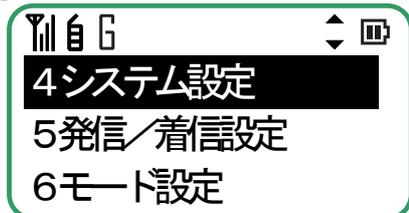
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「システム設定」を選び、
 を押す。

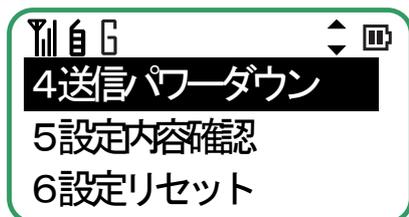


ご注意

- パワーダウンモードを設定すると、接続装置からの距離が近くても、通話が途切れたり圏外になったりすることがあります。

2

「送信パワーダウン」を選び、
 を押す。



3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

待ち受け画面には「」が表示されます。



電話をすばやく受ける（クイック通話）

クイック通話を使えるように設定できます。クイック通話を使えるようにすると、充電器の上にデジタルコードレス電話機を置いているときは、充電器から取り上げただけで電話を受けることができます。また、お話しが終了した後、デジタルコードレス電話機を充電器の上に置くだけで電話が切れます。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

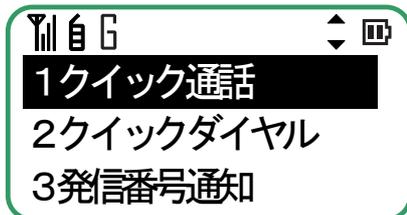
1

 を押し「発信／着信設定」を選び、 を押す。



2

「クイック通話」を選び、 を押す。



3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

クイックダイヤルボタンを使ってワンタッチで電話をかける

クイックダイヤルを登録したシステムキーで、ワンタッチ発信できるように設定することができます。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

その前に…

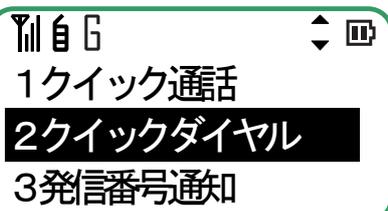
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

設定方法

- 1  を押し「発信／着信設定」を選び、 を押す。



- 2 「クイックダイヤル」を選び、 を押す。



- 3 「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

発信方法

- 1 クイックダイヤルを登録したラインキーボタン（①～⑧）を押す。



※クイックダイヤルに登録した番号が「537」の場合

- 2 相手の方が出たら、話す。
「ツーツー…」という音がしたときは、相手の方がお話し中です。

- 3 お話しが終わったら、または相手の方がお話し中だったら、 を押す。

サブアドレス付き発信（I SDN端末と通信）を可能にする

I SDN回線は1つの回線に複数の端末を接続できます。このため、I SDN端末にはふつうの電話番号に加えて端末独自の番号を設定できます。この番号を「着サブアドレス」といいます。「相手先電話番号」ダイヤル後  を押し「着サブアドレス」をダイヤルすることで、希望する端末だけ呼び出せます。

I SDN端末にダイヤル（サブアドレス付き発信）するときは、あらかじめ「着サブアドレス」を「ON」に設定しておく必要があります。

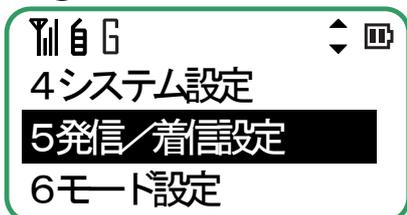
お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「発信／着信設定」を選び、 を押す。

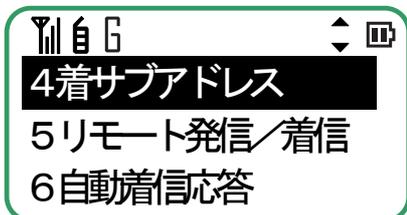


補足説明

- 本機能を「ON」にしたままにしておいても、電話機として普通に使用できます。

2

「着サブアドレス」を選び、 を押す。



3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

リモート発信を設定する

ヘッドセットアダプタ（別売り）使用時、ヘッドセットアダプタのスイッチを押すと、電話帳のメモリ番号「000」に登録されている番号に発信します。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

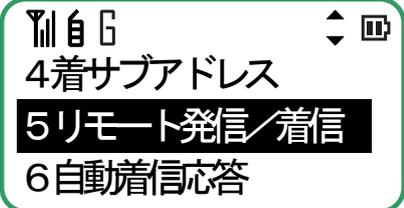
 を押し「発信／着信設定」を選び、 を押す。



Yll自G ▲▼ □
4システム設定
5発信／着信設定
6モード設定

2

「リモート発信／着信」を選び、 を押す。



Yll自G ▲▼ □
4着サブアドレス
5リモート発信／着信
6自動着信応答

3

「ON」を選び、 を押す。



Yll自G ▲▼ □
[リモート発信／着信]
-ON
-OFF

「ピー」と鳴り設定されます。

自動着信を使う

電話がかかってきたとき、着信音を約3秒間鳴らして、自動的に電話に応答することができます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

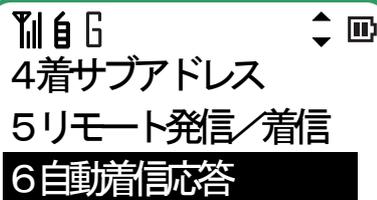
その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電話) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1 (電源) を押し「発信／着信設定」を選び、 (電源) を押す。



2 「自動着信応答」を選び、 (電源) を押す。



3 「ON」を選び、 (電源) を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。

デュアルモードで接続する回線を選ぶ

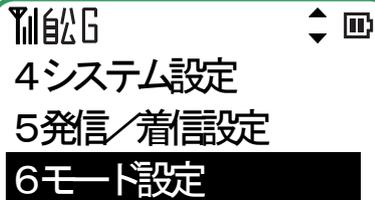
デュアルモード設定時、優先的に待ち受けおよび発信する場合の接続回線を選ぶことができます。
お買い上げ時は、「自営」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

 を押し「モード設定」を選び、
 を押す。

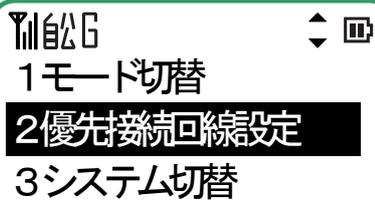


補足説明

- 「公衆」に設定したときは、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「自営」外線発信する場合は、「0」番などの外線発信ダイヤルの番号をダイヤルした後に、相手の電話番号をダイヤルしてください。外線発信のダイヤル番号は、お使いになっているPBX（構内交換機）により異なります。
- この機能の設定は、公衆加入契約をしたデジタルコードレス電話機のみが設定できます。
- この機能の設定は、「自営/公衆デュアル」に設定していないと、設定できません。
- 接続回線の設定は、設定内容確認機能（77ページ）で確認できます。
- 自営優先設定時に自営用システム圏外時、または公衆優先設定時に公衆用システム圏外時の表示は、それぞれ下図のようになります。

2

「優先接続回線設定」を選び、
 を押す。



3

「自営」「公衆」を選び、 を押す。



自営優先設定時で自営用システム圏外時



「ピー」と鳴り設定されます。

「自営」を選んだ場合



公衆優先設定時で公衆用システム圏外時



「公衆」を選んだ場合



システム切り替え

自営PBXモード設定時、2つのシステムで運用することができます。
お買い上げ時は、「システム1」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電話) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

(電源) を押し「モード設定」を選び、
(電源) を押す。

〒自G ⇅ 回
4システム設定
5発信/着信設定
6モード設定

ご注意

- システム2に設定すると、事業所間ローミングを行うことはできません。

2

「システム切替」を選び、(電源) を押す。

〒自G ⇅ 回
1モード切替
2優先接続回線設定
3システム切替

3

「システム1」「システム2」を
選び、(電源) を押す。

〒自G ⇅ 回
[システム切替]
—システム1
—システム2

「ピー」と鳴り設定されます。

パスワードを登録する

電話帳を使えなくしたり、電話をかけられなくしたりするためには、パスワードが必要になります。お買い上げ時には、パスワードは「0000」が登録されています。

その前に…

- パスワードとして使えるのは4桁の数字だけです。途中で操作を中止するときは、を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。
- パスワードは確認することができません。お忘れにならないようご注意ください。万が一お忘れになったときは、お買い求めになった販売店などへご相談ください。

例 お買い上げ時のパスワード「0000」を「1234」に変更する。

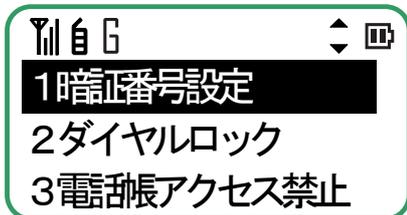
1

を押して「セキュリティ」を選び、を押す。



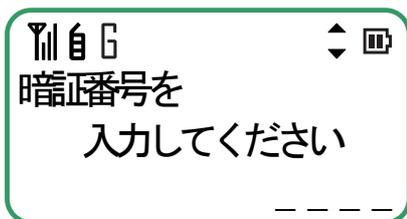
2

「暗証番号設定」を選び、を押す。



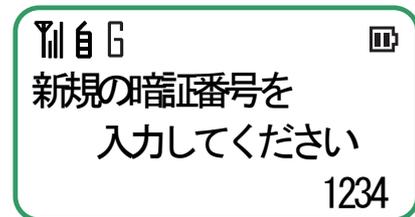
3

ダイヤルボタン（～）で、すでに登録されているパスワードを入力し を押す。



4

ダイヤルボタン（～）で、新しいパスワードを入力し、を押す。



「ピー」と鳴り登録されます。

補足説明

- 間違ったパスワードを入力したり、ボタンを押す間隔が約60秒あたりすると、「ピピ」という警報音が鳴ります。表示部に「暗証番号が違います」というメッセージが現れ、操作が中止されます。

電話をかけられないようにする (ダイヤルロック)

他の人に使われないようにするときなど、電話をかけられないようにすることができます。
ダイヤルロックを設定しているときでも、電話を受けることはできます。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

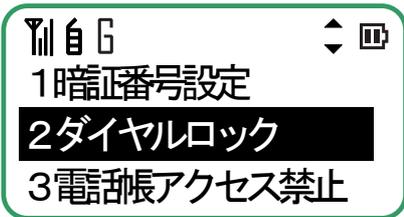
1

 を押し「セキュリティ」を選び、
 を押す。



2

「ダイヤルロック」を選び、 を押す。

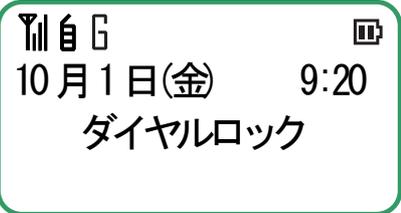


3

「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。
待ち受け画面には「ダイヤルロック」と表示されます。



補足説明

- ダイヤルロックを解除する場合は暗証番号を入力し、 を押します。

キーロック

ダイヤルロックと同じような機能でキーロックがあります。
キーロックを設定しているときでも、電話を受けることができます。

1

 を2秒以上押す。

2

待ち受け画面に  が表示されます。



キーロックを解除するには  を2秒以上押します。

キーロックとダイヤルロックの違い

キーロックの場合、通話中に電話帳および発信履歴、着信履歴の検索ができます。

電話帳へのアクセス禁止

電話帳へのアクセスを禁止できます。禁止を設定した場合、電話帳の検索／登録／修正／消去ができなくなります。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

その前に…

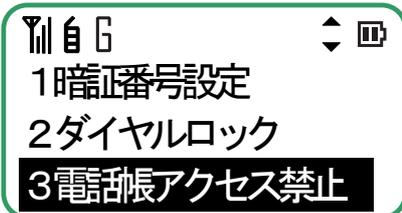
- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

アクセス禁止設定

- 1  を押し「セキュリティ」を選び、
 を押す。



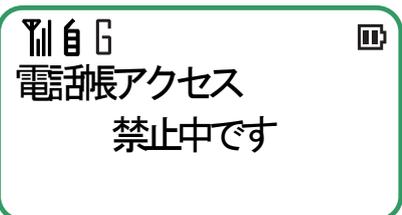
- 2 「電話帳アクセス禁止」を選び、
 を押す。



- 3 「ON」を選び、 を押す。



「ピー」と鳴り設定されます。
電話帳にアクセスすると「電話帳アクセス禁止中
です」と表示されます。

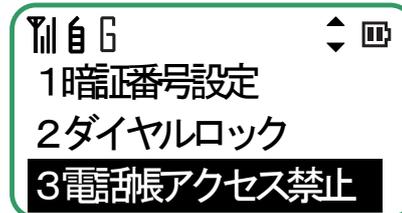


アクセス禁止解除

- 1  を押し「セキュリティ」を選び、
 を押す。



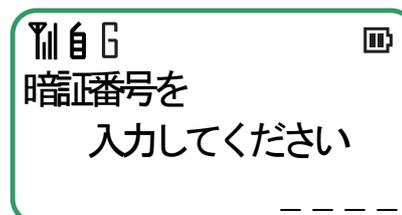
- 2 「電話帳アクセス禁止」を選び、
 を押す。



- 3 「OFF」を選び、 を押す。



- 4 暗証番号を入力し、 を押す。



「ピー」と鳴り解除されます。

いろいろな機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す

変更したいいろいろな機能を、お買い上げ時の設定に戻します。

この操作をしても、電話帳に登録した電話番号などは消えません。また、パスワードも変更されません。

その前に…

●途中で操作を中止するときは を押してください。

●操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

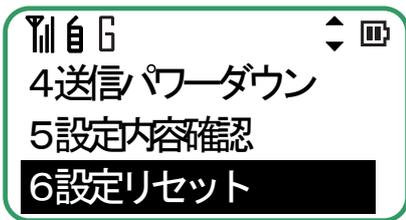
1

を押し「システム設定」を選び、
 を押す。



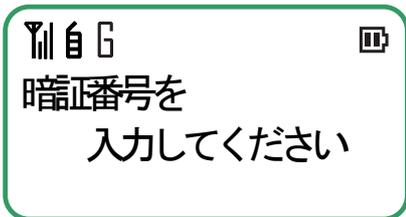
2

「設定リセット」を選び、 を押す。



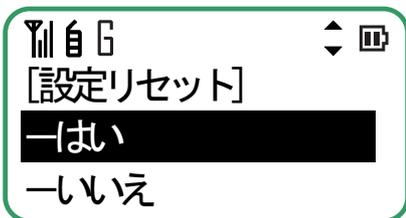
3

暗証番号を入力し、 を押す。



4

「はい」を選び、 を押す。



ピー」と鳴り設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

各設定における、データの初期値を示します。

設定メニュー	設定内容	初期値	
音・バイブレータ	着信音量	標準	
	着信音	外線着信音ライク 1~8、他(昼)/(夜)：トーン1	CES 着信：トーン1
		内線着信音：トーン2	
		公衆着信音：トーン3	
	キータッチ音	ON	
	電池アラーム	ON	
	バイブレータ	OFF	
	着信鳴動先指定	リフト	
	側音調整	標準	
	ライク-着信鳴動	ON	
デ-カード 接続音	OFF		
表示設定	表示コントラスト	濃度 3	
	バックライト	ON	
	ライク-状態常時	OFF	
	カレンダー-設定	0月0日(-) 0:00	
	カレンダー-表示	ON	
	内線番号表示	ON	
	使用者名称	OFF	
グループ 番号表示	OFF		
システム設定	時刻アラーム	OFF	
	ライク-割付設定	ライク- 1~8：外線	
	受話音高域カット	OFF	
	送信パワーダウン	OFF	
発信/着信設定	クイック通話	OFF	
	クイックダイヤル	OFF	
	発信番号通知	ON	
	着サブアドレス	OFF	
	リフト発信/着信	OFF	
	自動着信応答	OFF	
モード 設定	モード 切替	自営	
	優先接続回線設定	自営	
	システム切替	システム 1	
セキュリティ	暗証番号設定	0000	
	ダイヤルロック	OFF	
	電話帳アクセス禁止	OFF	
メニュー以外	受話音量設定	標準	

補足説明

●間違ったパスワードを入力したり、ボタンを押す間隔が約60秒あいたりすると、「ビピ」という警報音が鳴ります。表示部に「暗証番号が違います」というメッセージが現れ、操作が中止されます。

いろいろな機能の設定内容を確認する

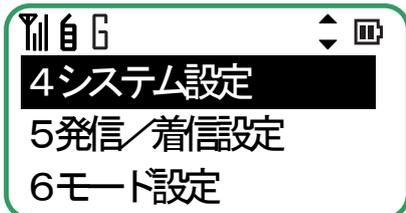
いろいろな機能を使えなくしていると、電話をかけようとしたときに、困ってしまうことがあります。そんなときは、現在の設定内容を確認してください。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

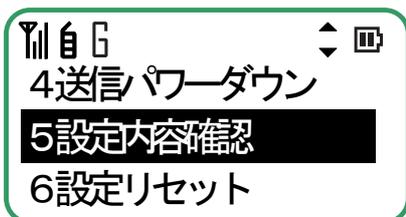
1

 を押し「システム設定」を選び、
 を押す。



2

「設定内容確認」を選び、  を押す。



3

 または  で設定内容を確認する。



いろいろな機能の設定内容を確認する（つづき）

表示とその意味

受話音量	受話音量を標準・大・特大の3段階で示します。	
着信音量	着信音量を切・小・標準・大・特大5の段階で示します。	
着信音	外線着信音(ライン) 1~8/(昼)(夜) ライン1~8の着信音の鳴り方を示します。	
	外線着信音その他(昼)(夜) 外線の着信音の鳴り方を示します。	
	CES 着信音 CES(事業所集団電話)の着信音の鳴り方を示します。	
	内線着信音 内線の着信音の鳴り方を示します。	
	公衆着信音 公衆 PHS の着信音の鳴り方を示します。	
キータッチ音	ON	キータッチ音が鳴ります。
	OFF	キータッチ音は鳴りません。
電池アラーム	ON	要充電時に電池アラームが鳴ります。
	OFF	要充電時でも電池アラームが鳴りません。
バグレータ	ON	着信時にバグレータが作動します。
	OFF	着信時にバグレータは作動しません。
着信鳴動先指定	サウンド	着信音がサウンドで鳴ります。
	ヘッドセット	着信音がヘッドセットで鳴ります。
側音調整	子機の側音を切・特小・小・標準の4段階で示します。	
ライン着信鳴動	ON	ライン着信時着信音が鳴ります。
	OFF	ライン着信時着信音は鳴りません。
デ-カド接続音	ON	デ-カド接続時に接続音が鳴ります。
	OFF	デ-カド接続時に接続音が鳴りません。
表示コントラスト	LCDの濃度を1~6の6段階で示します。	
バックライト	ON	キ-操作時および着信時に LCD/キ-のバックライトを点灯させます。
	OFF	キ-操作時および着信時に LCD/キ-のバックライトは点灯しません。
ライン状態常時	ON	待ち受け時、ライン表示に変化がない場合でも継続して LED を点灯させます。
	OFF	待ち受け時、ライン表示が一定時間以上変化がない場合、LED を消灯させます。
加ボタ-表示	ON	LCDに加ボタ-を表示します。
	OFF	LCDに加ボタ-を表示しません。
内線番号表示	ON	LCDに内線番号を表示します。
	OFF	LCDに内線番号を表示しません。
使用者名称表示	ON	LCDに使用者名称を表示します。
	OFF	LCDに使用者名称を表示しません。
グループ番号表示	ON	LCDにグループ番号を表示します。
	OFF	LCDにグループ番号を表示しません。
時刻アラーム	ON	時刻アラームを設定します。
	OFF	時刻アラーム設定を解除します。
ライン割付	ラインの設定を外線・Fコード・クイックダイヤルで示します。	
受話音高域カット	ON	受話音の高域部をカットします。
	OFF	受話音を通常に戻します。
送信パワーダウン	ON	電話機の送信出力を抑えます。
	OFF	電話機の送信出力を通常に戻します。
クイック通話	ON	クイック通話ができます。
	OFF	クイック通話はできません。
クイックダイヤル	ON	クイックダイヤルを登録したラインキーを押すだけで登録した電話番号に電話をかけられます。
	OFF	クイックダイヤルを登録したラインキーを押した後、通話キーを押して登録した電話番号に電話をかけられます。
発信番号通知	ON	相手の方に自分の電話番号を知らせます。
	OFF	相手の方に自分の電話番号を知らせません。
着ボタ-リス	ON	着ボタ-リスを付属した発信ができます。
	OFF	着ボタ-リスを付属した発信はできません。
リモ-ト発信/着信	ON	特定発信で電話をかけられます。
	OFF	特定発信では電話をかけられません。
自動着信応答	ON	自動着信ができます。
	OFF	自動着信はできません。
モード切替	待ち受けモードを自営・公衆・自営/公衆ダイヤルで示します。	
優先接続回線設定	ダイヤルモード時の発信優先回線を自営・公衆で示します。	
ダイヤル切替	自営ダイヤルをダイヤル1・ダイヤル2で示します。	
ダイヤルロック	ON	キ-操作は無効です。
	OFF	キ-操作は有効です。
電話帳アクセス禁止	ON	電話帳が使えません。
	OFF	電話帳が使えます。
キ-ロック	ON	キ-操作は無効です。
	OFF	キ-操作は有効です。

第5章

データ通信

データ通信カードを使用してデジタルコードレス電話機とパソコンなどを接続すれば、データ通信を行うことができます。

データ通信を行う

市販のデータ通信カードを使用してデジタルコードレス電話機とパソコンなどを接続すれば、32kbit/s、64kbit/s データ通信を行うことができます。

データ通信は、P I A F S（PHS Internet Access Forum Standard）対応の伝達方式に準拠しています。実効速度は32kbit/s の場合、最大29.2kbit/s、64kbit/s の場合、最大58.4kbit/s です。

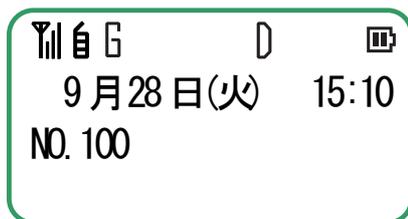
その前に…

- データ通信カードやパソコン等の取扱説明書をご覧の上設定してください。

1 パソコンにデータ通信カードが使用できるように設定する。

詳細は、データ通信カードおよびパソコンの取扱説明書などをご覧ください。

2 デジタルコードレス電話機のデータ通信端子にデータ通信カードの接続ケーブルを接続する。



接続されると「D」が表示されます。

補足説明

- データ通信カードやパソコン等の取扱説明書をご覧の上設定してください。
- 具体的なデータ通信の発信手順や着信手順などの操作方法については、データ通信カード等の取扱説明書をご覧ください。
- データ通信の設定を解除するには、接続ケーブルを抜くと、設定が解除されます。
- 接続ケーブルを持続したままでも、デジタルコードレス電話機の操作を行うことにより、通常の音声通話は可能です。
- 電話機とデータ通信カードを用意したパソコンなどを接続したときに、接続音を鳴らしたい場合は「データ通信カードの接続音を鳴るようにする（52ページ）」をご覧ください。

ご注意

- データ通信は「自営PBX」モードおよび「公衆PHS」モードでご利用できます。ただし、「自営PBX」モードの場合、PBX（構内交換機）側の設定により使用できない場合があります。
- 64kbit/s データ通信は、PBX（構内交換機）側により使用できない場合があります。
- 電波の弱いところや電波状態の悪いところ、または移動しながらでは、正しく通信できない場合があります。
- ヘッドセットジャックにヘッドセットアダプタが接続されていると、データ通信が正しく行われなかったりすることがあります。
- データ通信を行うと連続待受け時間が短くなります。
- 発信番号通知をONにしてお使いください。
- 64kbit/s データ通信は、PHS事業者がサービスを提供している場合、「公衆PHS」モードでもご利用できます。（64kbit/s データ通信の伝達方式は、「P I A F S仕様書第2.0版」に準拠していますので、公衆PHSサービスの伝達方式および、提供の有無について各PHS事業者にお問合せください。公衆PHSサービスを受けるには、別途PHS事業者との契約が必要です。）
- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、データ通信をご使用になれないものがあります。
- データ通信中、ラインキーボタンは使用できません。

データ通信を行う（つづき）

その前に…

- 表示部に  が表示されていることを確認してください。

データ通信を発信する

接続したパソコンなどからデータ通信の発信を行うことができます。

- 1 パソコン等からデータ通信の発信を行う。（通信中の表示）



- 2 接続後、データ通信を行う。

- 3 データ通信後、パソコン等で終了する操作を行う。

データ通信を受信する

データ通信の着信を受けることができます。

- 1 通信の着信があると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。



例：相手の電話番号が「3100」のとき
64kbit/s データ通信の着信であることが
わかります。

- 2 パソコン等で応答後、データ通信を行う。

- 3 データ通信後、パソコン等で終了する操作を行う。

ご注意

- 64kbit/s データ通信対応のカードを使用している場合、電波の空き状況により、32kbit/s になる場合があります。
- ご使用になるデータ通信カードによっては、正常に動作しない場合があります。
- 64kbit/s データ通信を行うと、連続通話時間や連続待ち受け時間が短くなります。
- データ通信は移動しながら行うと正しく通信できない場合があります。
- 64kbit/s データ通信を行う接続装置1台で、1台のデジタルコードレス電話機しか接続できません。

第6章

その他の機能の使い方

この章では、よく使われる便利な機能を説明します。
こんなとき、どうしたら？そんなときは、きっと
この章がお役に立ちます。

内線番号を確認する

自分の使っているデジタルコードレス電話機の内線番号がわからなくなったときに、内線番号を表示部で確認できます。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは (切電話) を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

(電源) を押し、続けて (0) を押す。



■電話番号について

- 内線番号は最大5桁までです。
- 内線番号は、電話機に設定されないと表示されません。

ロングフッキングを使って続けて電話をかける

ロングフッキングを使って電話を切ると、通話は切れても接続装置との無線回線は確保されたままになりますので、待ち時間（接続装置との無線回線を確保するための時間）なしですぐに次の電話がかけられます。

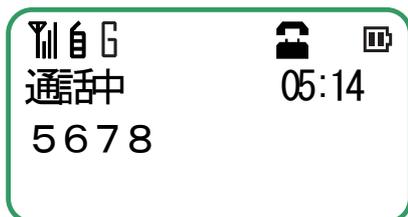
その前に・・・

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。

1 通話が終わったら  を約 1 秒間押す。



2 次に電話をかける相手の電話番号を入力する。



補足説明

- 相手の方が先に電話を切った場合は、接続装置との無線回線が切れてしまうことがあります。
- ロングフッキングを使って続けて電話をかけたときは、その電話番号にはリダイヤルできません。

ご注意

- ロングフッキングを行うと、通話相手を切断し、新たな発信状態になります。操作方法には、十分にご注意ください。
- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、ロングフッキングをご使用になれないものがあります。

不在機能を使う

不在機能が設定されている間は着信を拒否することができます。

1 不在機能が設定されているラインキーボタンを押す。

2 ラインキーボタンが赤点灯していることを確認する。

これで設定は完了です

補足説明

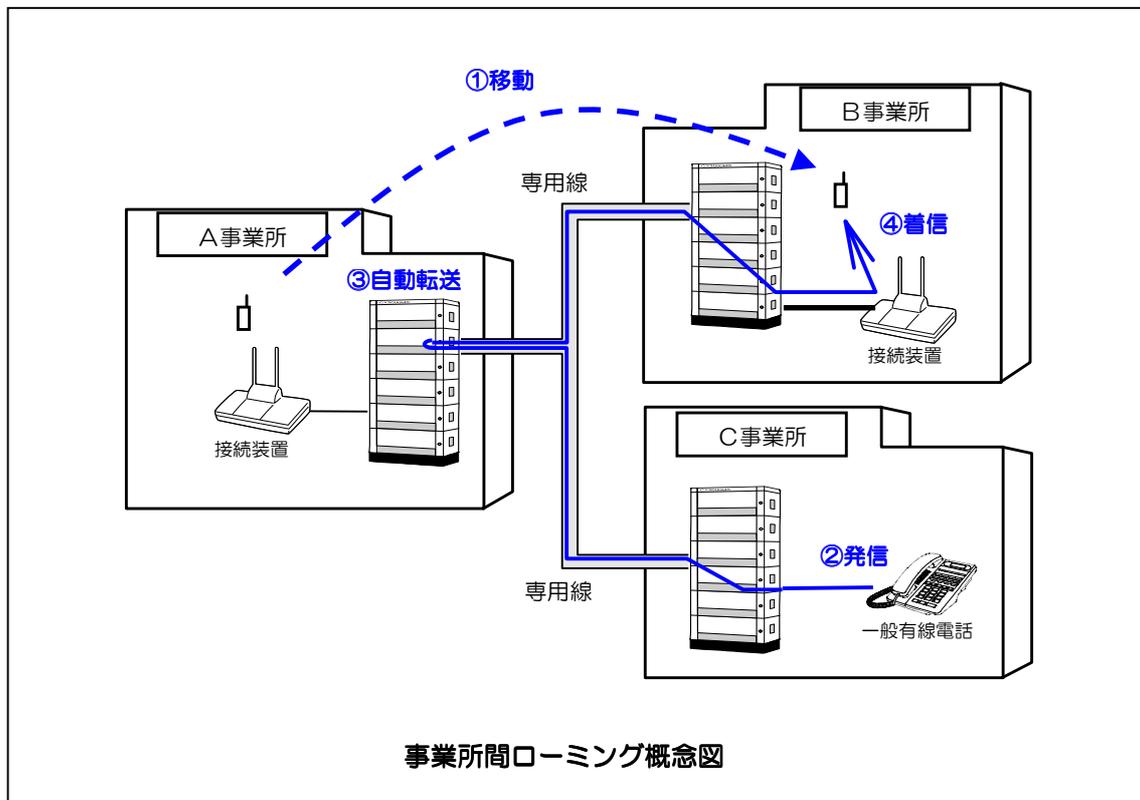
- 不在機能設定の詳細は、お使いになるP B X（構内交換機）の取扱説明書を参照ください。

ご注意

- お使いになっているP B X（構内交換機）によっては、不在機能をご使用になれないものがあります。

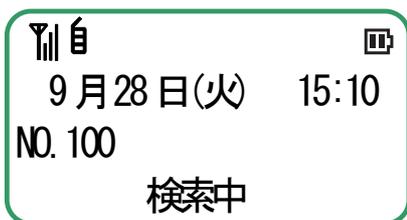
デジタルコードレス電話機を他の事業所で使う

PBX（構内交換機）が、専用線で結ばれている事業所は、どこの事業所へ行ったときでも、デジタルコードレス電話機で電話をかけたり受けたりすることができます（事業所間ローミング）。事業所を移動すると、移動先の事業所でのシステム検索に多少時間がかかることもありますので、移動先ですぐにアンテナサーチをしておくくと便利です。



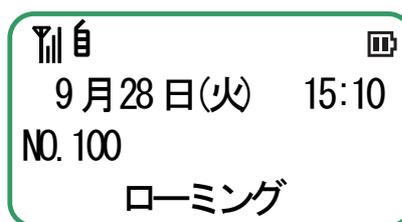
1

他の事業所へ移動すると、移動先の事業所のPBX（構内交換機）の電波を検索します。



2

電波を受信すると、「ローミング」と表示されます。



デジタルコードレス電話機を操作すると、「ローミング」は消えますが、操作を終了すると、再び「ローミング」と表示されます。

ご注意

- 事業所間ローミングを行うには、あらかじめデジタルコードレス電話機のデータを設定するために工事が必要になります。
- お使いになっているPBX（構内交換機）によっては、事業所間ローミングを行えないものがあります。
- 他の事業所へ移動すると自動的に電波を検出しますが、多少時間がかかる場合もあります。
- 使用するPBXでの電波が検出されないとアンテナマークが表示されません。
- 事業所間ローミングはオフィスPBXモード設定がシステム1の場合しか使えません。
- 他の事業所へ移動中（ローミング表示中）、ラインキーボタンを使用する機能（外線/Fコード）はお使いになれません。

第7章

パーソナルハンディホン・システム

デジタルコードレス電話機は、屋外でもPHS（パーソナルハンディホン）としてお使いいただけます。

パーソナルハンディホンとしてお使いになるには、別途PHS事業者との契約が必要になります。

パーソナルハンディホンとして使う

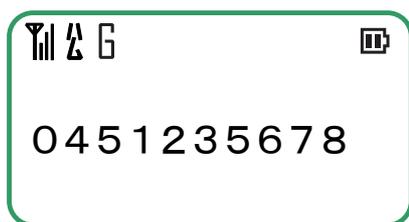
パーソナルハンディホンとしてお使いになるには、別途PHS事業者との契約が必要になります。

その前に…

- 表示部に  が表示されていることを確認してください。
- モードの切替にて、使用環境（システム）を「公衆」もしくは「自営／公衆デュアル」に設定してください。

屋外で電話をかける

- 1 **ダイヤルボタン（～）で相手側の電話番号をダイヤルする。**



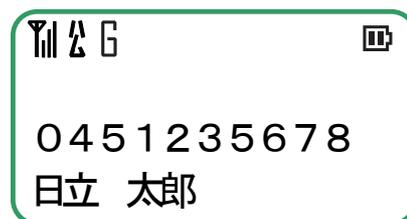
- 2 ** を押す。**

- 3 **相手の方が出たら話す。**

- 4 **お話しが終わったら、 を押す。**

屋外で電話を受ける

- 1 **電話がかかってきたら  を押す。**



相手の方が電話帳に登録されているときは、名称も表示されます。

- 2 **相手の方と通話する。**

- 3 **お話しが終わったら、 を押す。**

パーソナルハンディホンとして使うときのご注意

■デジタルコードレス電話機が「公衆PHS」モードに設定してあるときは、以下の機能はお使いになれません。

・ラインキーボタンを使用する機能（外線／Fコード）はお使いになれません。（クイックダイヤル登録時のみ有効です）

■PHSサービスを利用して警察（110）、消防（119）にかけるときは

●**立ち止まっておかけください。**

警察（110）、消防（119）にかけるときは、通話中にお話が途切れることのないよう、立ち止まってご利用ください。

●**通話終了後に電源を切らないでください。**

警察（110）、消防（119）からの呼び出しに応答できなくなります。

●**PHSからの通話であることをお伝えください。**

警察（110）、消防（119）での対応がスムーズに行えるよう、PHSからの電話であることをお伝えください。

詳細はPHS事業者にお問合せください。

相手の方に自分の電話番号を知らせない

PHSをご利用のときは、相手の方を呼び出し中に、自分の公衆番号を相手の方のPHS、携帯電話、ナンバー・ディスプレイ対応電話機の表示部に表示させないことができます。

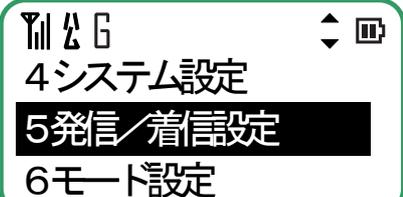
お買い上げ時は「ON」に設定されています。

その前に…

- 途中で操作を中止するときは  を押してください。
- 操作中に、電話がかかってくると、それまでの操作は無効になります。電話を切ったあとで、もう一度やり直してください。

1

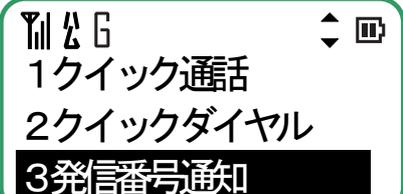
 を押し「発信／着信設定」を選び、 を押す。



Yll 公 G  
4システム設定
5発信／着信設定
6モード設定

2

「発信番号通知」を選び、 を押す。



Yll 公 G  
1クイック通話
2クイックダイヤル
3発信番号通知

3

「OFF」を選び、 を押す。



Yll 公 G  
[発信番号通知]
—ON
—OFF

「ピー」と鳴り設定されます。



第8章

ご参考に

表示部に表示されるメッセージや警報音の意味を表に載せています。「故障かな?と思ったら」とあわせて、必要に応じてご覧ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店などへご相談ください。

こんなときは	もう一度確認してください	参照ページ
まったく動作をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は入っていますか？ ●キーロックやダイヤルロックが設定されていませんか？ ●デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？ ●近くに雑音を発生する機器がありませんか？ 	<p>17</p> <p>74</p> <p>15</p> <p>14</p> <p>8</p>
電話がかけられない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は入っていますか？ ●キーロックやダイヤルロックが設定されていませんか？ ●デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？ ●近くに雑音を発生する機器がありませんか？ ●電話をかけられない設定に設定していませんか？ ●リモート発信が設定されていませんか？ ●使用環境（システム）が正しく設定されていますか？ ●接続装置のランプが消えていませんか？ ●接続装置のランプが赤く点灯していませんか？ 	<p>17</p> <p>74</p> <p>15</p> <p>14</p> <p>8</p> <p>74</p> <p>69</p> <p>18</p> <p>11</p> <p>11</p>
着信音が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源は入っていますか？ ●デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ ●電池パックは正しく取り付けられていますか？ ●近くに雑音を発生する機器がありませんか？ ●表示部に Ψ は表示されていますか？ ●着信音が「ヘッドセット」から鳴るように設定されていませんか？ ●使用環境（システム）が正しく設定されていますか？ ●接続装置のランプが赤く点灯していませんか？ ●マナーモードを設定ONにしていませんか？ ●着信音量を（消去）にしていませんか？ 	<p>17</p> <p>15</p> <p>14</p> <p>8</p> <p>11</p> <p>49</p> <p>18</p> <p>11</p> <p>47</p> <p>43</p>
通話が時々とぎれる	<ul style="list-style-type: none"> ●近くに雑音を発生する機器がありませんか？ ●表示部に Ψ は表示されていますか？ ●接続装置との間に電波をさえぎる障害物はありませんか？ ●パワーダウンモードをONに設定していませんか？ 	<p>8</p> <p>11</p> <p>—</p> <p>65</p>
充電しても、すぐに警報音が鳴り、「充電してください」と言うメッセージが現れる	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？ ●デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？ ●電池パックの寿命がきていませんか？ ●充電器のACアダプタは抜けていませんか？ 	<p>15</p> <p>15</p> <p>15</p> <p>15</p>

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときは	もう一度確認してください	参照ページ
充電中に充電ランプが点灯しない	●デジタルコードレス電話機や充電器の充電端子が汚れていませんか？	15
	●充電器のACアダプタは抜けていませんか？	15
	●極端に寒いところで使用していませんか？	8
電池パックが暖かい	充電すると多少温度が上がりますが、故障ではありません。	—
登録や設定ができない	●電源は入っていますか？	17
	●キーロックやダイヤルロックが設定されていませんか？	74
	●デジタルコードレス電話機は十分に（5時間以上）充電されていますか？	15
	●電池パックは正しく取り付けられていますか？	14
	●近くに雑音を発生する機器がありませんか？	8
	●登録や設定の方法が間違っていないですか？	—
	●ボタンを押す間隔が60秒以上あいていませんか？	73
●登録ができない設定に設定していませんか？	—	

警報音・表示について

デジタルコードレス電話機はいろいろな警報音を、表示部のメッセージや警報音でお知らせします。

表示部のメッセージ	警報音	原因	対処
 充電してください	ピー (レシーバから)	お話し中に電池の残量がなくなった。	デジタルコードレス電話機を充電します。または、電池パックを交換します。
 充電してください	ピー (サウンドから)	待ち受け中に電池の残量がなくなった。	
 電話帳データがありません	ピピ	該当するメモリ番号に何も登録されていないときに、そのメモリ番号を呼び出そうとした。または、電話帳に何も登録していないときに、電話帳を呼び出そうとした。	電話帳に電話番号などを登録します。
 電話帳が一杯です	ピピ	301件目の電話番号などを電話帳に登録しようとした。	不要な登録内容を削除してから登録します。
 暗証番号が違います	ピピ	パスワードを間違えた。または、1つのダイヤルボタンを押すのに、約60秒以上かかってしまった。	正しいパスワードを入力します。
 電話帳アクセス禁止中です	ピピ	電話帳が使えないように設定しているときに、電話帳機能を使おうとした。	電話帳アクセス禁止設定を解除してから電話帳機能を使います。

主な仕様と別売り品

主な仕様

項目	電話機	充電器
寸法（幅×奥行き×高さ）	約47mm×19mm×138mm （アンテナおよび突起部を含まず）	約100mm×95mm×52mm （突起部を含まず）
質量	約85g（電池パックを含む）	約90g
使用電源	専用リチウムイオン電池 定格電圧3.7V 定格容量600mAh	専用ACアダプタ AC100V 50/60Hz
動作温度	0～50℃	0～50℃
相対湿度範囲	20～85%	20～85%
連続通話時間	約5時間	—
連続待ち受け時間	約300時間	—
充電完了時間	約5時間	—

ご注意

- 連続通話時間、連続待ち受け時間は、安定して Ψ が表示されている状態での目安です。充電状態、電波状態、周囲温度などの使用環境や運用モード、ご使用になる機能設定によって短くなります。

別売り品について

デジタルコードレス電話機には、より便利にお使いいただくために次のような別売り品が用意されております。別売り品は変更になることもございます。詳しくは、お買い上げになった販売店などへお問い合わせください。

■ヘッドセット

電話で話している間も両手が自由に使えて便利です。

索引

ア行

アンテナサーチ	29
音量	43
受話音量	43
着信音量	43

カ行

外線フッキング	27
各部の名称	12
カレンダー	56
設定	56
表示	57
簡易転送	27
キータッチ音	45
キーロック	74
基本操作	20
クイックサイレント機能	24
クイックダイヤル	67
クイック通話	66
グループ番号表示	60
警告表示	92
警報音	92
圏外	11

サ行

時刻アラーム	61
システム（使用環境）	18
システム選択	72
自動着信	70
充電器	15
充電する	15
受話音量	43
受話高音域カット機能	64
仕様	94
使用者名称表示	59
照明	54
ストラップ	16
接続可能機種リスト	98
接続装置	11
接続回線を選ぶ	71
設定内容を確認する	77
側音調整	50

タ行

ダイヤルロック	74
着サブアドレス	68
着信音	44
着信音の鳴り方を選ぶ	44
着信音量	43
着信履歴	23
データ通信	80
データ通信カード接続音	52
デュアルモード	18
転送	27
電池切れ警報音	46

電池パック	14
交換（取り付け）	14
電話	20
受ける	24
かける	20
転送	27
保留	26
電話帳	31
検索	37
修正	40
消去	40
登録	31
残件数を確認する	41
電話帳へのアクセスを禁止する	75
特長	1

ナ行

内線通話表示	58
内線番号などを確認する	83

ハ行

パーソナルハンディホン	87
バイプレータ	48
パスワード	73
発信番号通知	89
発信履歴	23
パワーダウンモード	65
表示部の濃度を調節する	53
PHS	87
不在通知	85
付属品	10
別売り品	94
ヘッドセット	49
ボタン確認音	45
保留	26

マ行

マナーモード	47
メニュー一覧表	96
目次	2
文字入力	34

ラ行

ラインキー着信音	51
ラインキー登録	62
ラインキーランプ表示	55
リセット	76
リダイヤル	23
リモート発信	69
連続通話時間	1
連続待ち受け時間	1
ローミング	86
ロングフッキング	84

メニュー一覧表

はじめに

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
使用環境（システム）を設定するには	→ 6 _{MNG} → 1 _あ	18	

電話帳の使い方

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
電話帳に登録するには	→ 1 _あ → 1 _あ	31	
登録件数などを確認するには	→ 1 _あ → 2 _か _{ABC}	41	
全登録内容呼び出すには	→ 1 _あ	37	*3
登録内容を名称で検索するには	→ 2 _か _{ABC}	37	*3
登録内容をグループで検索するには	→ 3 _さ _{DEF}	38	*3
登録内容をメモリ番号で検索するには	→ 4 _た _{GHI}	38	*3
登録内容を編集するには	→ 1 _あ	40	*1
登録内容を削除するには	→ 2 _か _{ABC}	40	*1
長い電話番号の上位桁を確認するには		28	*1、*3

いろいろな設定／登録

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
着信音量を調節するには	→ 2 _か _{ABC} → 1 _あ	43	
着信音の鳴り方を選ぶには	→ 2 _か _{ABC} → 2 _か _{ABC}	44	
マナーモードを設定するには	# _{マナー} （長押し）	47	
ボタンを押したときの確認音を設定するには	→ 2 _か _{ABC} → 3 _さ _{DEF}	45	
電池切れ警報音を設定するには	→ 2 _か _{ABC} → 4 _た _{GHI}	46	
バイブレータ着信にするには	→ 2 _か _{ABC} → 5 _な _{JKL}	48	
着信音や警報音をヘッドセットから鳴らすには	→ 2 _か _{ABC} → 6 _は _{MNG}	49	
通話中の側音を調整するには	→ 2 _か _{ABC} → 7 _ま _{PRS}	50	
外線着信音を鳴らなくするには	→ 2 _か _{ABC} → 8 _ゆ _{TUV}	51	
データカードの接続音を設定するには	→ 2 _か _{ABC} → 9 _ら _{WXYZ}	52	
LCDの濃度を調整するには	→ 3 _さ _{DEF} → 1 _あ	53	
LCDの照明を設定するには	→ 3 _さ _{DEF} → 2 _か _{ABC}	54	
ラインキーのランプ表示を設定するには	→ 3 _さ _{DEF} → 3 _さ _{DEF}	55	
カレンダーを設定するには	→ 3 _さ _{DEF} → 4 _た _{GHI} → 1 _あ	56	
カレンダーを表示させないようにするには	→ 3 _さ _{DEF} → 4 _た _{GHI} → 2 _か _{ABC}	57	
内線番号を表示させないようにするには	→ 3 _さ _{DEF} → 5 _な _{JKL}	58	
LCDに使用者名を表示させるには	→ 3 _さ _{DEF} → 6 _は _{MNG}	59	
グループ番号を表示させるには	→ 3 _さ _{DEF} → 7 _ま _{PRS}	60	
時刻アラームを設定するには	→ 4 _た _{GHI} → 1 _あ	61	
ラインキーに機能を登録するには	→ 4 _た _{GHI} → 2 _か _{ABC}	62	

メニュー一覧表（つづき）

いろいろな設定／登録

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
通話中の受話高音域をカットするには	→ 4 ^た _{GHI} → 3 ^き _{DEF}	64	
電波の出力を抑えるには	→ 4 ^た _{GHI} → 4 ^た _{GHI}	65	
クイック通話を設定するには	→ 5 ^な _{JKL} → 1 ^あ	66	
ワンタッチで電話をかけるには	→ 5 ^な _{JKL} → 2 ^か _{ABC}	67	
着サブアドレス発信機能を設定するには	→ 5 ^な _{JKL} → 4 ^た _{GHI}	68	
ヘッドセットアダプタを使用してリモート発信するには	→ 5 ^な _{JKL} → 5 ^な _{JKL}	69	
自動着信を設定するには	→ 5 ^な _{JKL} → 6 ^は _{MNO}	70	
デュアルモードで接続する回線を選ぶには	→ 6 ^は _{MNO} → 2 ^か _{ABC}	71	
使用するPBXシステムを選択するには	→ 6 ^は _{MNO} → 3 ^き _{DEF}	72	
パスワードを登録するには	→ 7 ^ま _{PQRS} → 1 ^あ	73	
ダイヤルロックを設定するには	→ 7 ^ま _{PQRS} → 2 ^か _{ABC}	74	
電話帳へのアクセスを禁止するには	→ 7 ^ま _{PQRS} → 3 ^き _{DEF}	75	
設定内容を確認するには	→ 4 ^た _{GHI} → 5 ^な _{JKL}	77	
設定内容をリセットするには	→ 4 ^た _{GHI} → 6 ^は _{MNO}	76	

その他の機能

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
内線番号、公衆番号を確認するには	→ 0 ^わ ₀₀₀	83	
他へ続けて電話をかけるには（ロングフッキング）	（1秒以上押す）	84	*2、*4

パーソナルハンディホン・システム

	機能ボタンとの 組合せ操作	参照 ページ	備考
相手に自分の公衆番号を知らせるには	→ 5 ^な _{JKL} → 3 ^き _{DEF}	89	*5

- *1 これらの機能をメニューから実行するには、メニュー表示を行う前に、必要な情報（電話番号や送りたいメッセージなど）を表示部に表示しておきます。
- *2 これらの機能は通話中のみ実行できます。
- *3 これらの機能は通話中にも実行できます。
- *4 これらの機能は「自営PBX」モード以外では実行できません。
- *5 これらの機能は「公衆PHS」モード中のみ実行できます。